

雄三通り一方通行社会実験 アンケート調査結果

～ 目次 ～

1 アンケート調査の実施内容	1
2 アンケート回答者について	2
2-1 年齢	2
2-2 職業	2
2-3 居住地域	3
2-4 普段の利用頻度	4
2-5 普段の利用目的	5
2-6 普段の利用日時	6
3 雄三通りの安全性について	7
3-1 雄三通りの安全性に関する交通手段別の利用者評価	7
3-2 雄三通りの危険箇所と具体的理由	10
4 雄三通りの快適性について	12
4-1 雄三通りの快適性に関する交通手段別の利用者評価	12
4-2 通行の妨げになる障害物の把握	19
5 雄三通り沿道及び周辺道路への影響について	25
5-1 雄三通り周辺の道路の利便性に関する交通手段別の利用者評価	25
5-2 公共交通利用客の評価	31
6 雄三通り沿道の生活環境、商業環境に関する評価	34
6-1 雄三通り沿道の生活環境に関する居住者の評価	34
6-2 雄三通り沿道の商業環境に関する商業者の評価	35
7 社会実験全体の評価について	36
8 自由回答について	37
9 まとめ	39

1 アンケート調査の実施内容

■各種アンケート調査概要 一覧表

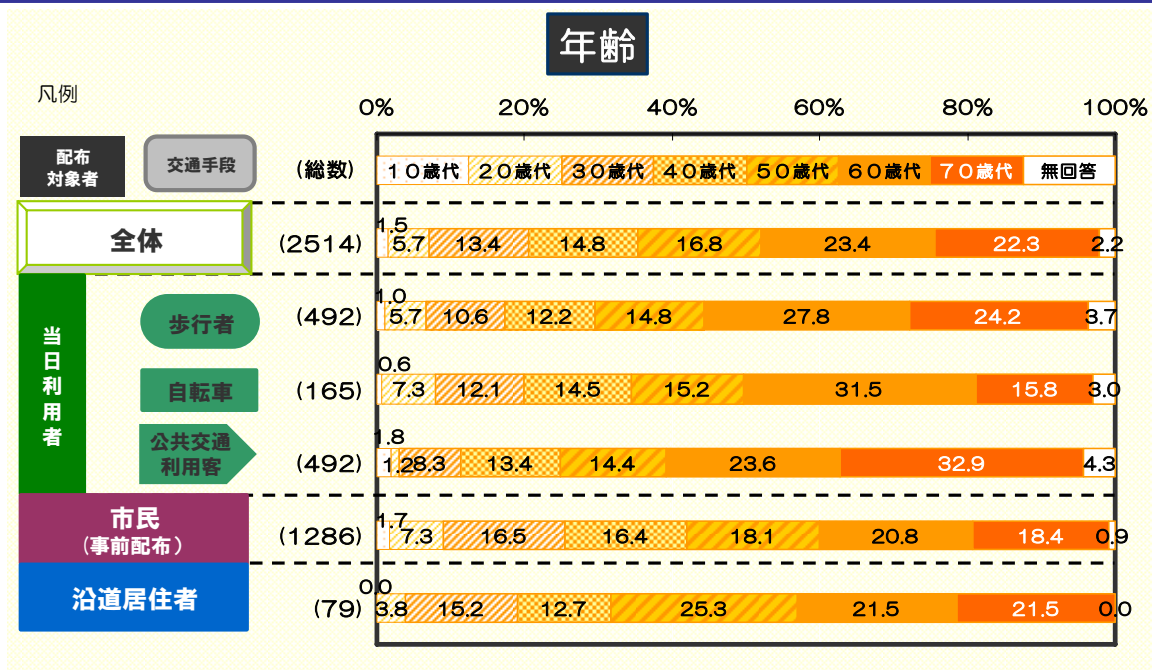
		配布・回収方法	配布数／回収数		備考
A.沿道関係者 (居住者・商業者)		雄三通り沿道の居住者、商業者へ直接配布（ポスティング）、郵送回収	400 / 118	(内訳)	
				居住者 270/79	
				商業者 130/39	
B.雄三通り利用者		実験中に雄三通り及び雄三通り周辺を通行された方へ直接配布、直接・郵送回収		歩行者 1500/492	●配布したアンケートのうち、1500票は、3種類のアンケートを1組にして街頭配布を行った。 ●一定以上のサンプル数を確保するため、用意したアンケート全てを配布した。
				自転車 2000/165	
				公共交通利用客 3000/492	
C.市民		市内居住者へ郵送配布、郵送回収	5000 / 1334	(内訳)	●特に影響の大きい東海道線以南、中心市街地（中心市街地活性化基本計画対象区域）では、一定数を確保した。
				東海道線以北 2,000	
				東海道線以南等 3,000	
D.事業関係者	バスドライバー	市内バス事業所を通してバスドライバーへ直接配布、直接回収	約 100/82		
	タクシードライバー	市内タクシー事業所を通してタクシードライバーへ直接配布、直接回収	約 250/226		
	配達車両ドライバー	市内配達業者等へ直接または郵送配布、郵送回収	約 100/25		
	荷捌き車両ドライバー	雄三通り沿道の商店を通して店舗の搬出入者へ直接配布、郵送回収	約 100/18		※沿道商業者の搬出入の殆どは、大手宅配業者により行われている。

2 アンケート回答者について

2-1 年齢

あなたの年齢は？ ①10歳代 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代 ⑦70歳以上

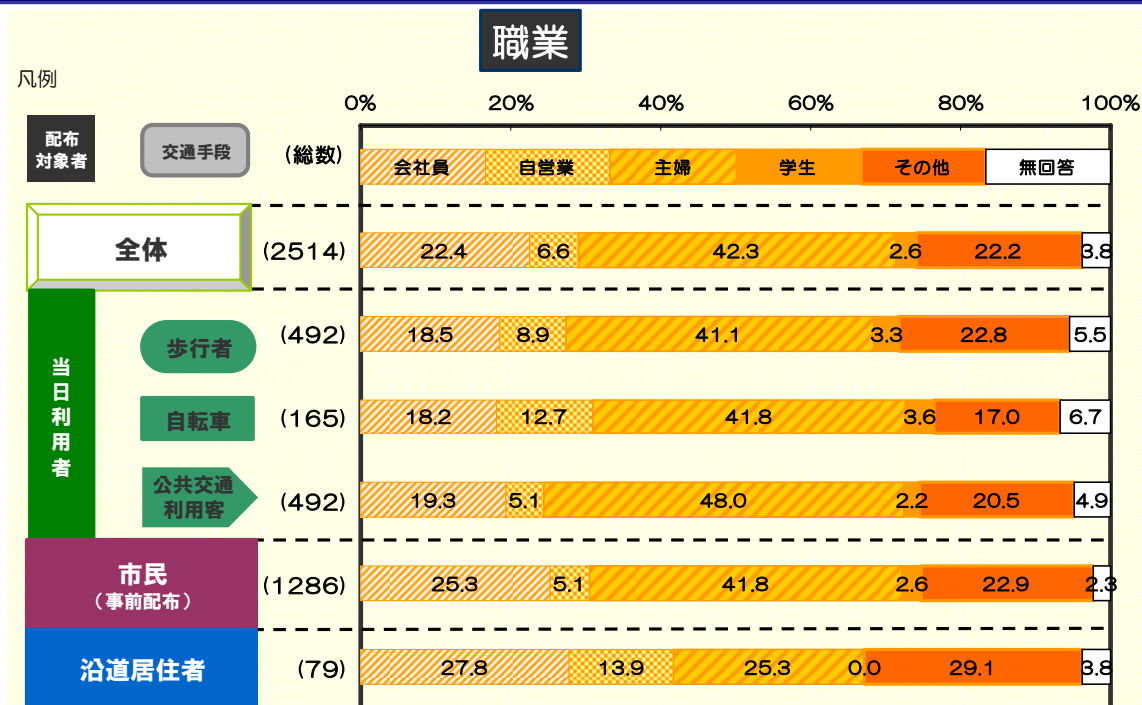
●<当日利用>をみると、「歩行者」や「公共交通利用客」の60、70歳代以上（歩行者：52.0%、公共交通利用客：56.5%）と「自転車利用者」の60、70歳代以上（47.3%）を比べると、「自転車利用者」は、「歩行者」や「公共交通利用客」よりも、やや年齢が低いことがわかる。



2-2 職業

あなたのご職業は？ ①会社員 ②自営業 ③主婦 ④学生 ⑤その他

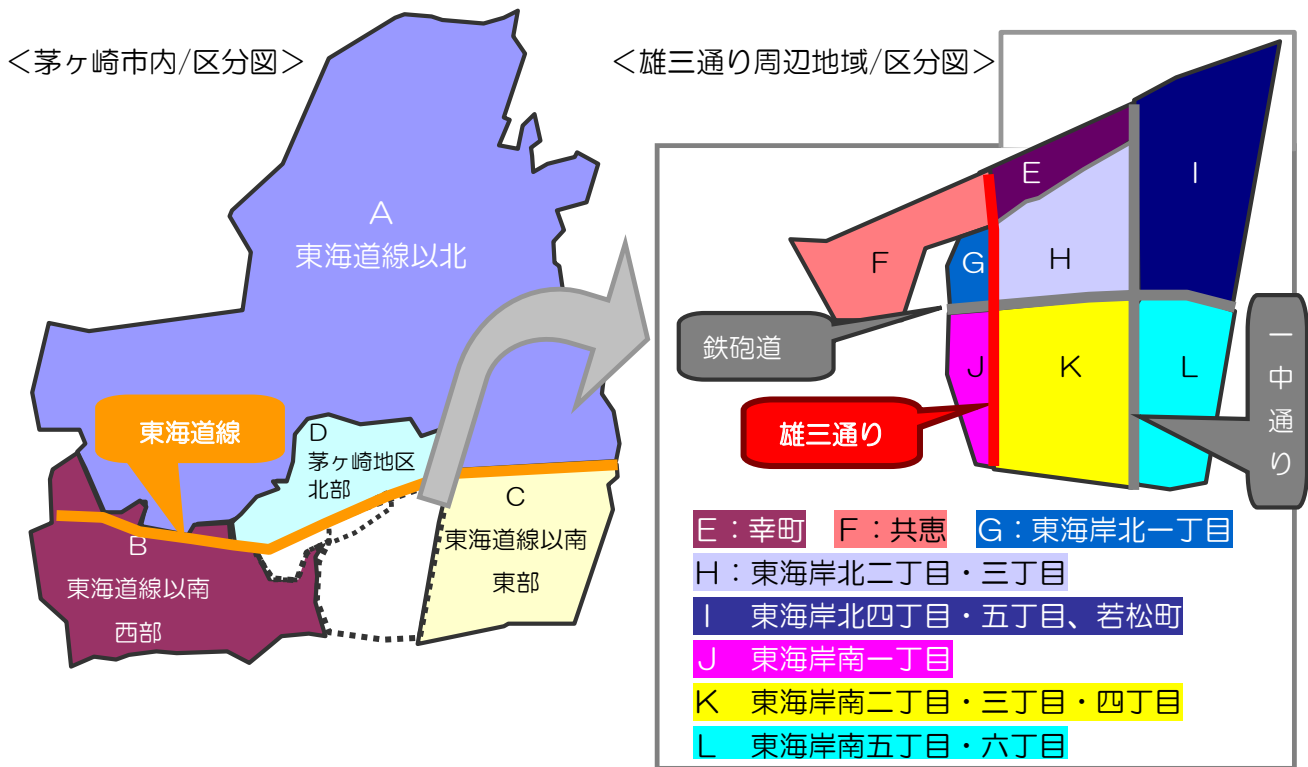
●<全体>をみると、「主婦」が4割以上（42.3%）を占めている。



2-3 居住地域

●<全体>の居住地域をみると、東海道線より南側で約6割(63.2%)、そのうち雄三通り周辺地域で約3割(32.8%)を占めている。

●<当日利用者>の居住地域をみると、歩行者、自転車利用者ともに、東海岸南二丁目・三丁目・四丁目(歩行者:20.5%、自転車:23.0%)が最も多く、つぎに、東海岸北二丁目・三丁目(歩行者:14.0%、自転車:15.2%)が多



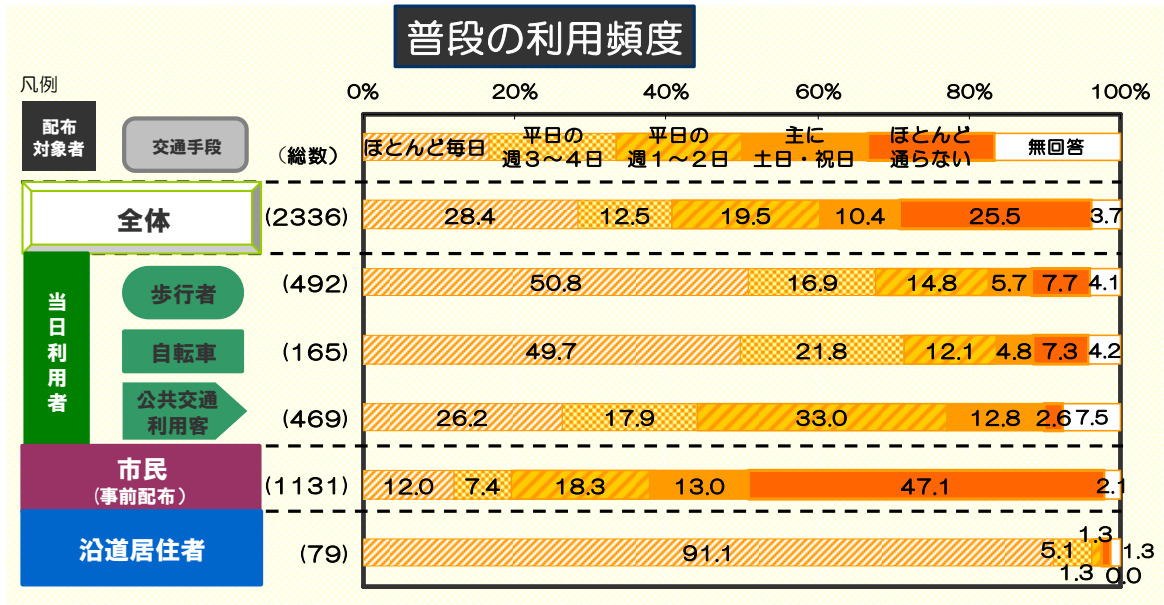
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L							
	東海道線以北	東海道線以南・西部	東海道線以南・東部	茅ヶ崎地区・北部	幸町	共恵	東海岸北一丁目	東海岸北二丁目・三丁目	東海岸北四丁目・五丁目、若松町	東海岸南一丁目	東海岸南二丁目・三丁目・四丁目	東海岸南五丁目・六丁目	茅ヶ崎市・不明	神奈川県/他市町村	東京都	埼玉県	愛知県	無回答	
全体(2553)	17.4	12.3	18.1	4.2	2.2	1.1	3.4	7.2	5.1	2.9	8.1	2.8	10.4	1.6	0.4	0.2	0.1	2.5	
当日利用/歩行者(492)	2.6	3.9	5.7	2.0	2.2	1.4	4.9	14.0	2.4	7.5	20.5	4.3	16.9	5.1	0.6	0.2	0.2	5.5	
当日利用/自転車(165)	1.8	1.8	6.1	1.2	2.4	0.0	5.5	15.2	8.5	8.5	23.0	2.4	9.1	2.4	0.6	0.6	0.6	8.5	
当日利用/公共交通(492)	1.4	21.5	29.7	0.4	0.4	0.0	0.4	1.6	7.5	1.6	6.5	4.5	16.3	2.6	0.6	0.4	0.0	4.5	
市民(1286)	32.7	14.4	21.7	7.3	1.0	1.6	0.5	3.2	5.1	1.2	2.8	1.9	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
沿道住民(79)	0.0	1.3	0.0	0.0	20.3	0.0	40.5	35.4	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
沿道商業者(39)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	0.0	35.9	33.3	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

2-4 普段の利用頻度

雄三通りをどのくらいの頻度で通っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

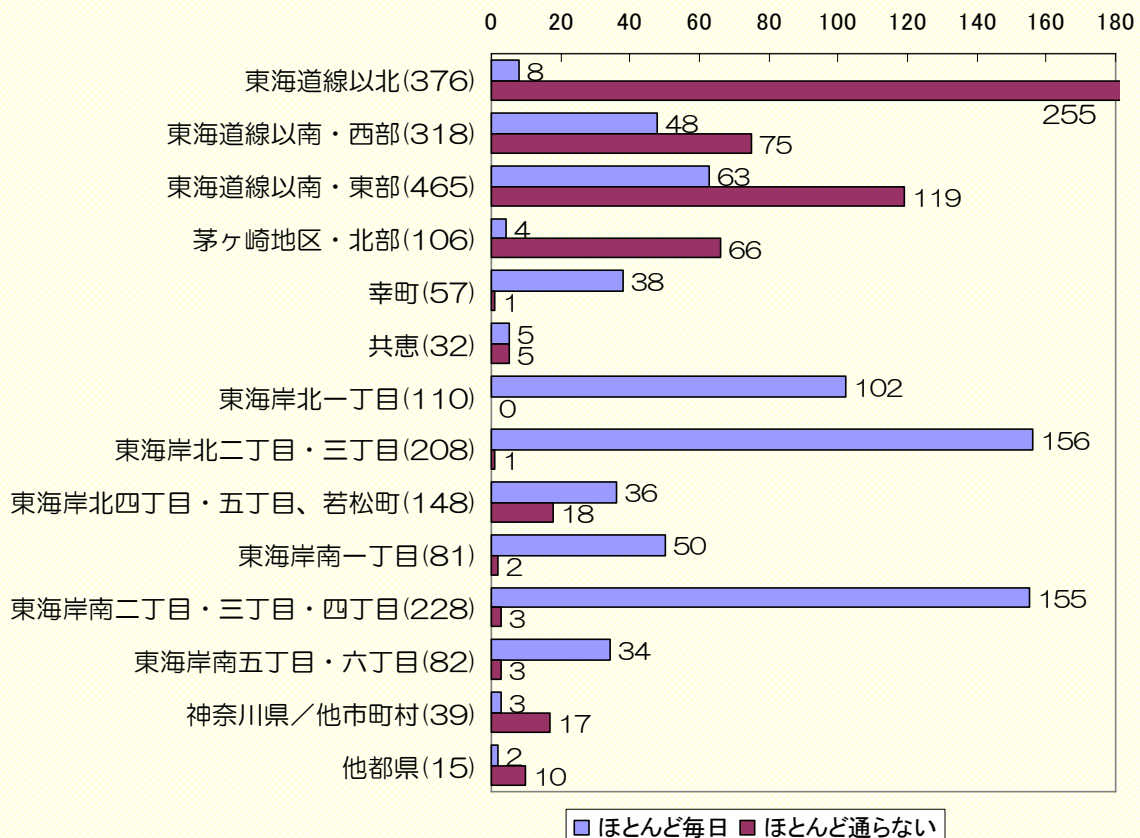
①ほとんど毎日 ②平日の週3～4日 ③平日の週1～2日 ④主に土日・祝日 ⑤ほとんど通らない

- <当日利用者>の普段の雄三通りの利用頻度をみると、歩行者、自転車は「ほとんど毎日」が約半数（歩行者：50.8%、公共交通利用客：49.7%）を占めている。
- また、<市民>の約半数（47.1%）がほとんど通らないことがわかる。



<居住地域別 普段の利用頻度>

凡例
居住地域(総数)

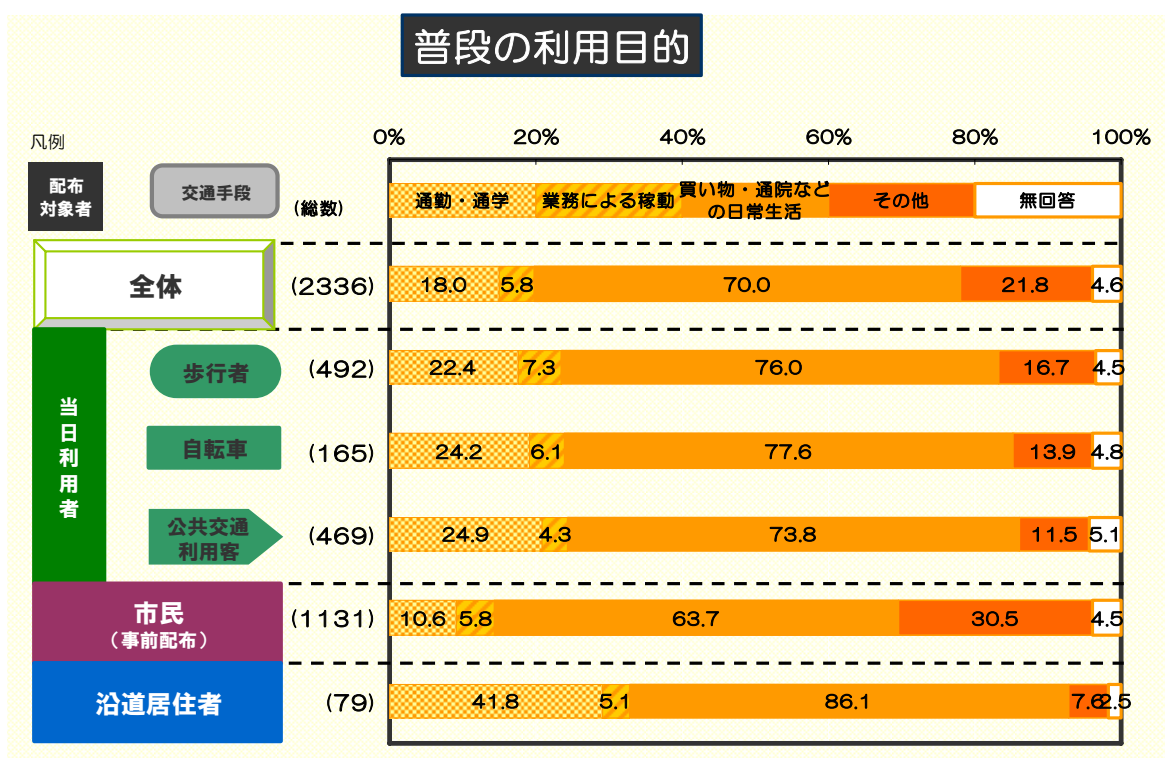


2-5 普段の利用目的

雄三通りをどのような目的で通りますか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

①通勤・通学 ②業務による移動 ③買い物・通院などの日常生活 ④その他

- <当日利用者>の普段の雄三通りの利用目的をみると、歩行者、自転車、公共交通利用客は「買い物・通院などの日常生活」が7割（歩行者：76.0%、自転車、77.6%、公共交通利用客：73.8%）を超える。
- <市民>の「その他（30.5%）」の具体的な回答として、散歩やウォーキング、サイクリングなどが多く挙げられている。

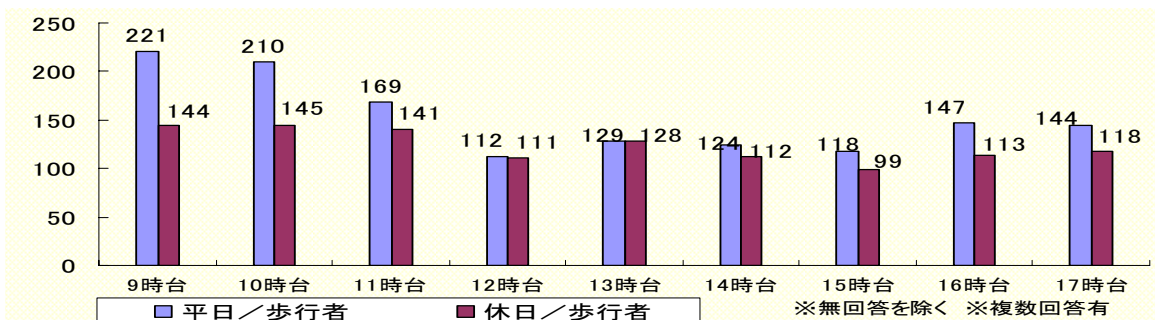


2-6 普段の利用日時

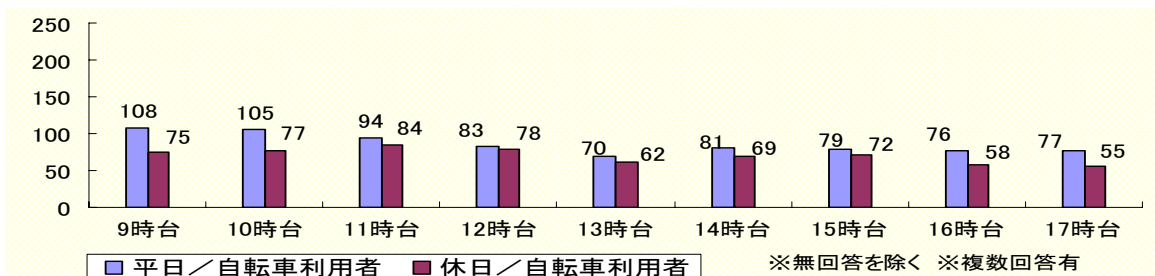
雄三通りをいつ通りましたか？

- 「実験中」の雄三通りの利用時間帯をみると、歩行者・自転車利用者は、平日の9時台（221）、10時台（210）の利用が多い。
- また、自動車は、平日の17時台（43）の利用が最も多く、次に、休日の11時台（37）、12時台（31）の利用が多い。
- 公共交通利用客は、平日の9時台（99）、10時台（84）の利用が多く、次に、平日の15時台（80）、16時台（80）、17時台（79）の利用が多い。

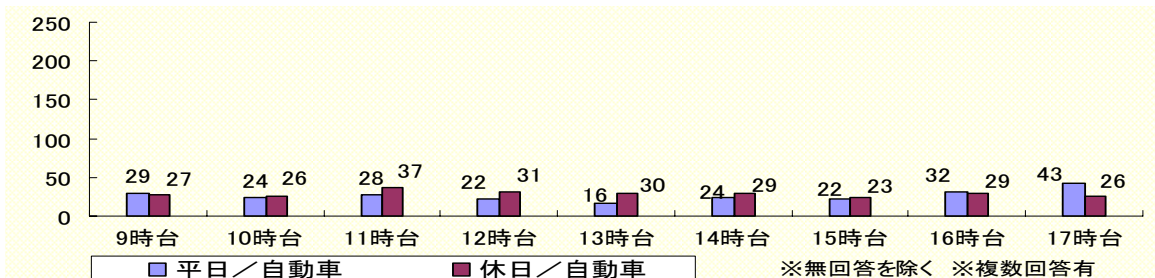
<歩行者（総数764）>



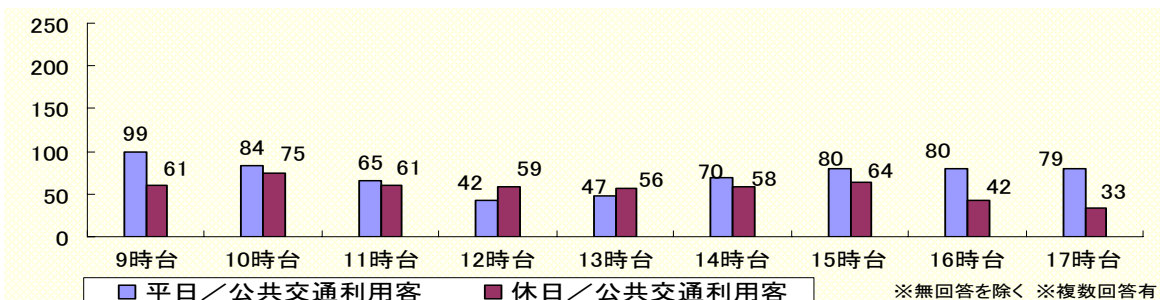
<自転車利用者（総数460）>



<自動車（総数219）>



<公共交通利用客（総数577）>

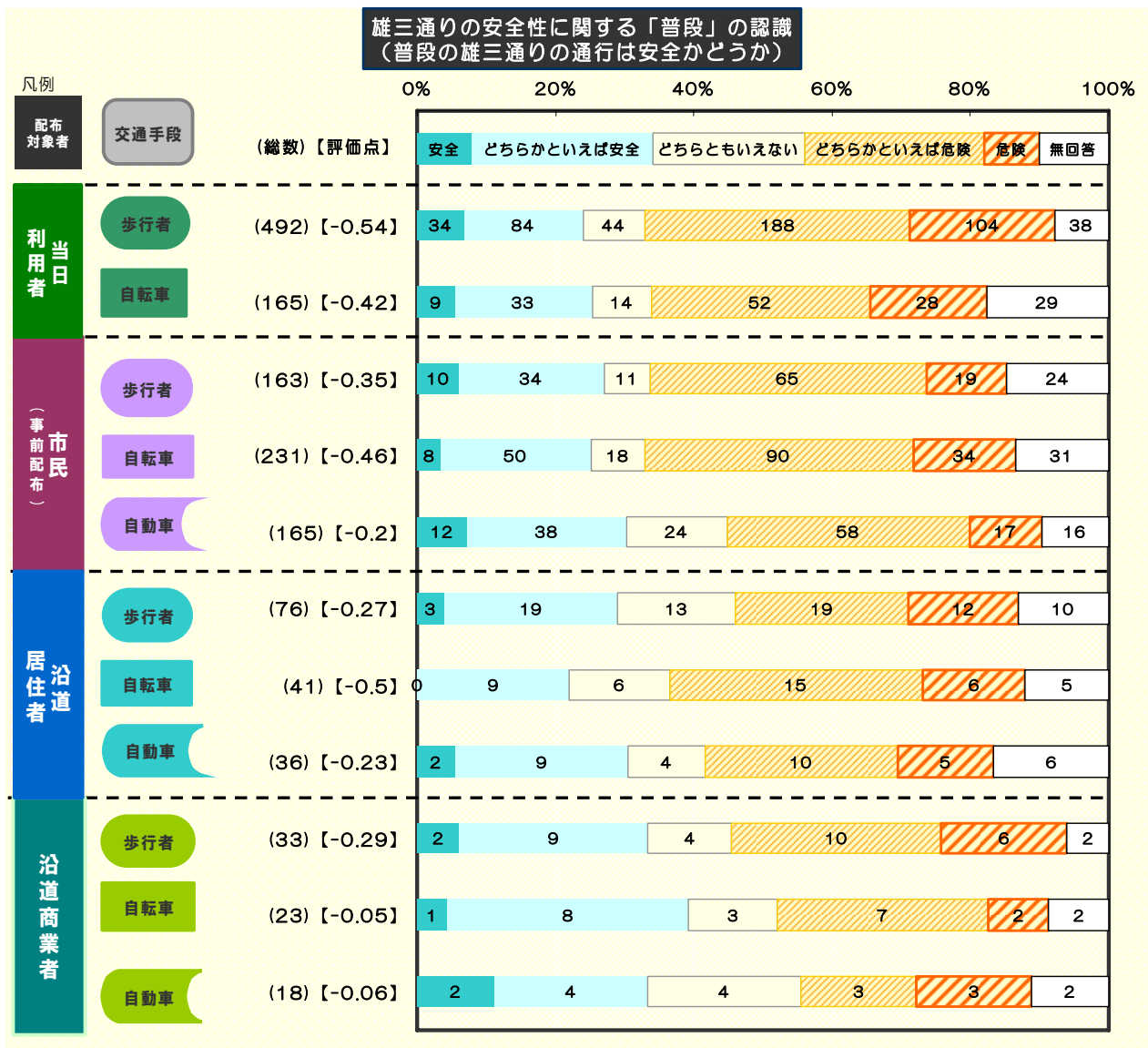


3 雄三通りの安全性について

3-1 雄三通りの安全性に関する交通手段別の利用者評価

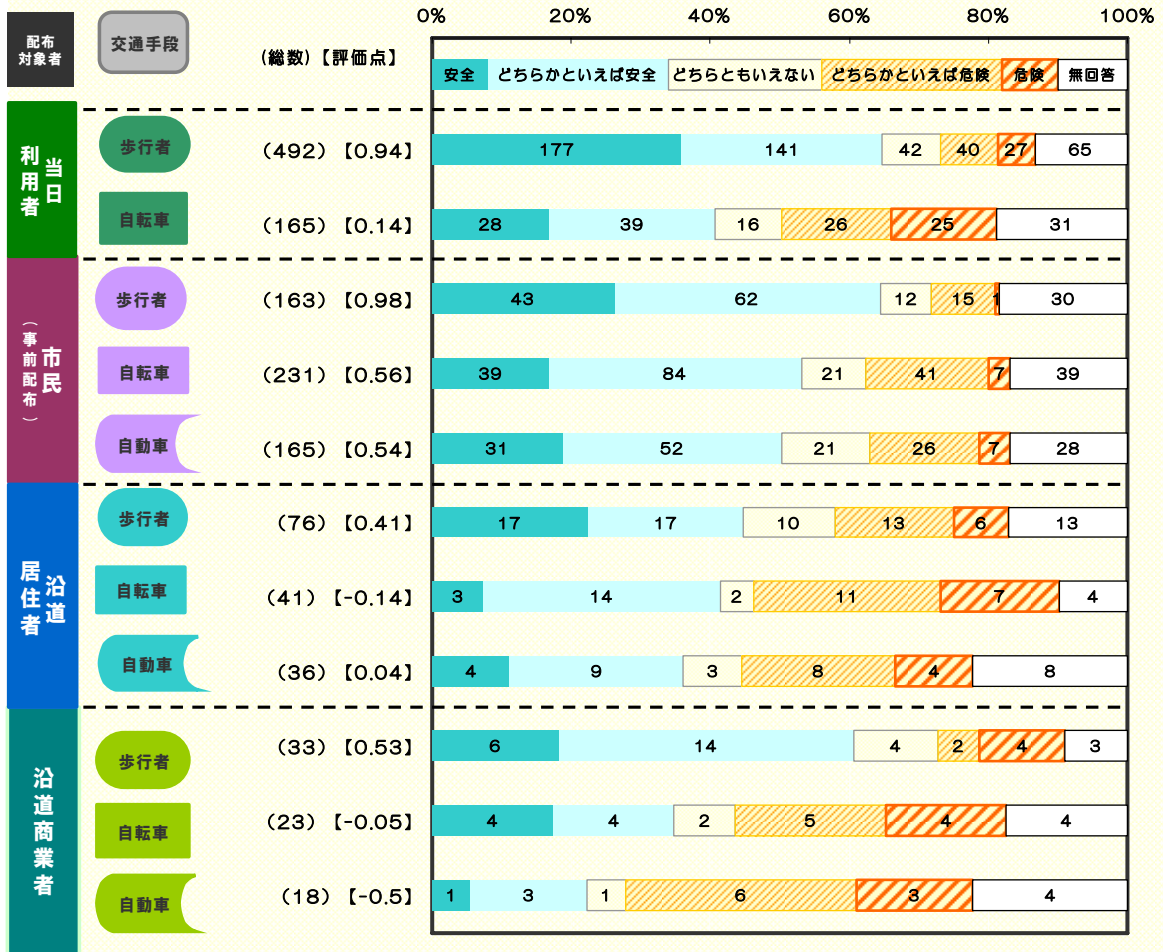
雄三通りでの通行は安全でしたか？

- 「普段」と「実験中」の利用者評価を比較すると、「実験中」の評価が高くなっている。
- 特に、歩行者は、<当日利用者>が実験中（0.94）、<市民>が実験中（0.98）と評価が高くなっている。



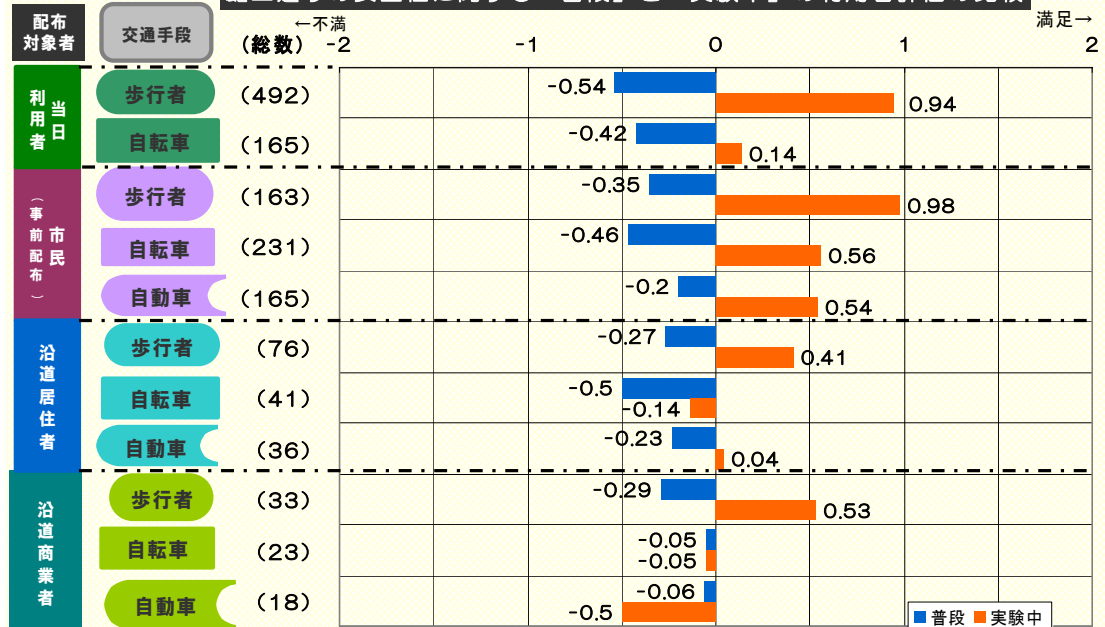
雄三通りの安全性に関する「実験中」の認識
(実験中の雄三通りの通行は安全だったかどうか)

凡例



凡例

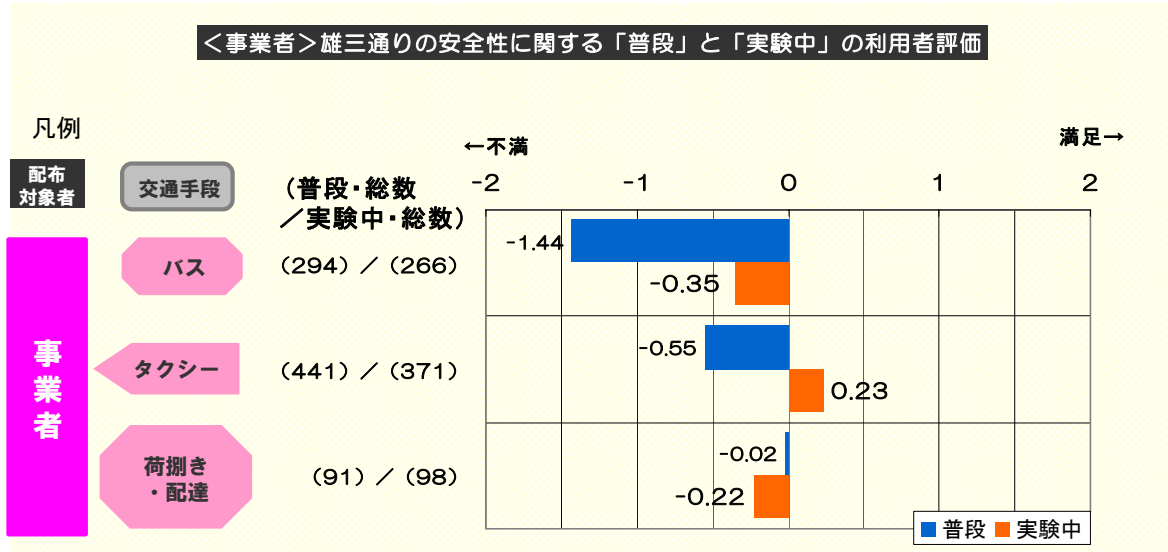
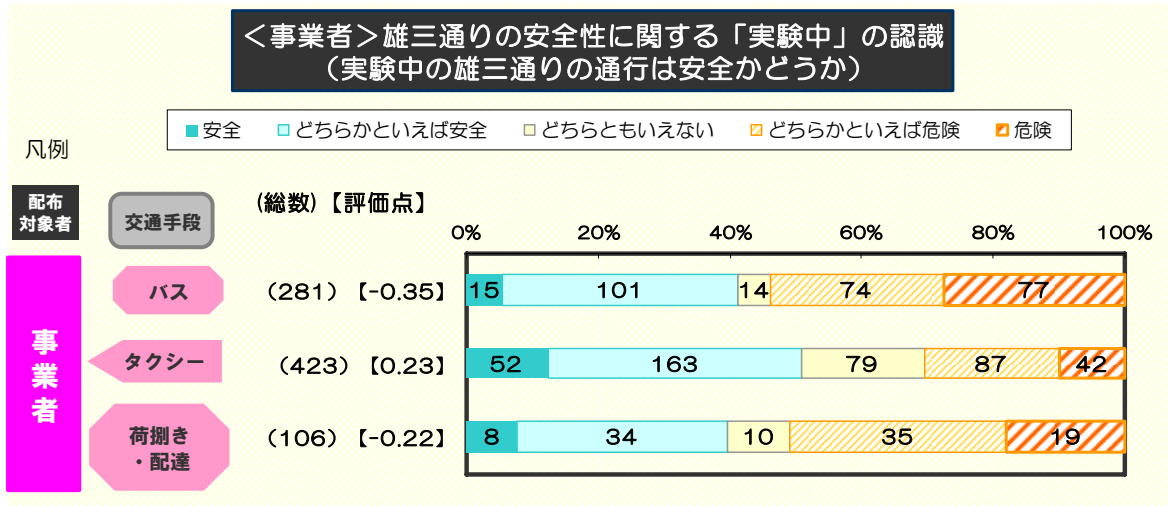
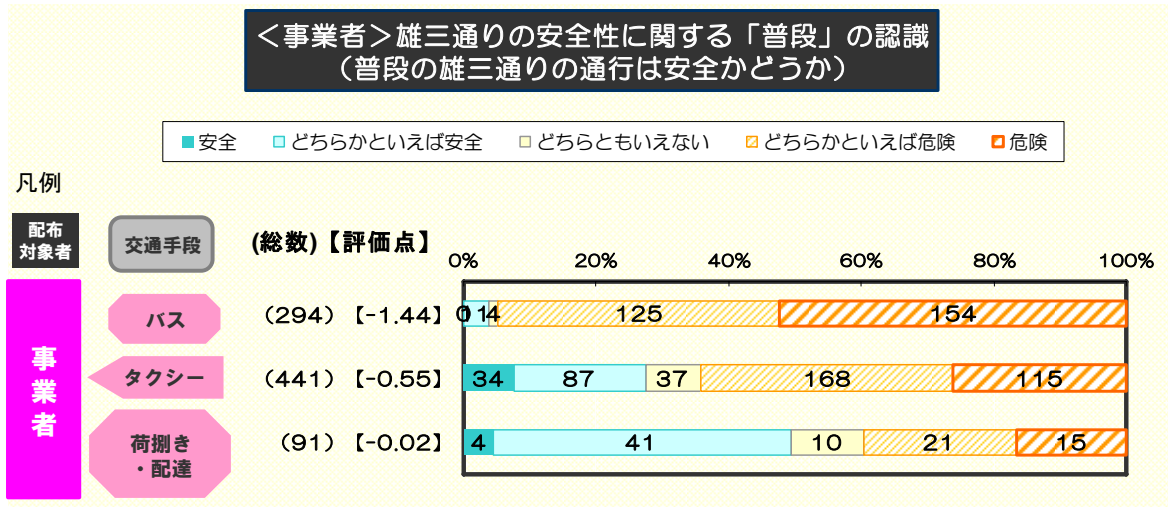
雄三通りの安全性に関する「普段」と「実験中」の利用者評価の比較



※評価点は、安全：「2点」、どちらかといえば安全：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば危険：「-1点」、危険：「-2点」とし、平均点を算出している。

<事業者の認識>

●バスドライバーの「普段」の雄三通りの安全性の評価をみると、「どちらかといえば危険(125)」、「危険(154)」を合わせると、全体の9割以上(94.7%)を占める。

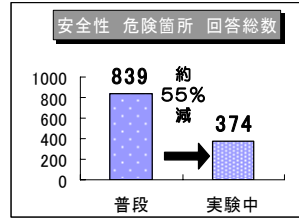


※評価点は、安全：「2点」、どちらかといえば安全：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば危険：「-1点」、危険：「-2点」とし、平均点を算出している。

3-2 雄三通りの危険箇所と具体的理由

雄三通りを通して「危険だった箇所」へ丸をつけ、その理由を選んでください。

- 「普段」の雄三通りの危険箇所（回答数 839 件）をみると、第一に「たまや前交差点」、次に、「駅前～たまや前交差点までの区間」が多い。
- 一方で、「実験中」の雄三通りの危険箇所（回答数 374 件）は、「普段」と比べると、減少（約 55% 減）していることがわかる。



※危険箇所の集計は、下記区分に従い丸の記入数を集計した。

雄三通りの危険箇所記入数の普段と実験中の比較

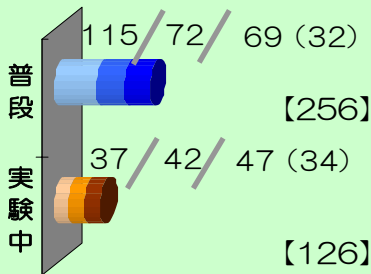
※数字は回答数（複数回答）

凡例

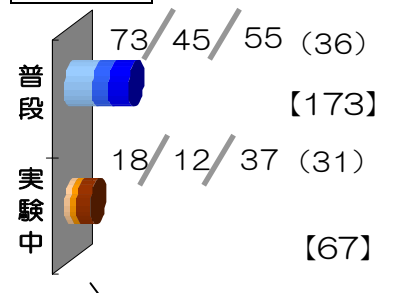
普段
実験中

<配布対象者別記入数>
歩行者／自転車／自動車（事業者）
【記入数の合計】

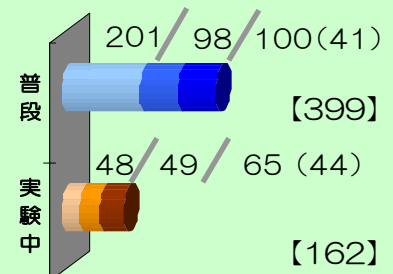
駅前交差点～たまや前交差点（西側）



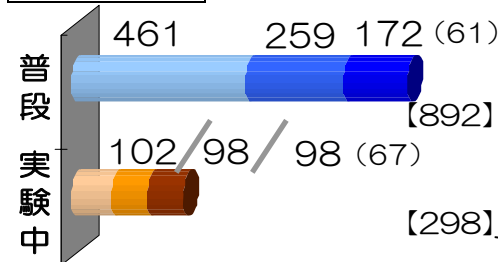
駅前交差点



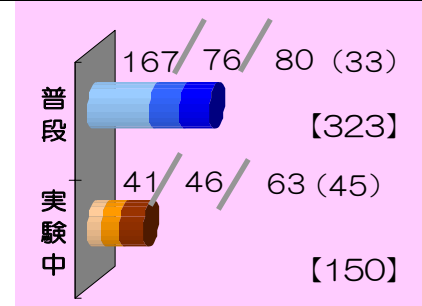
駅前交差点～たまや前交差点（東側）



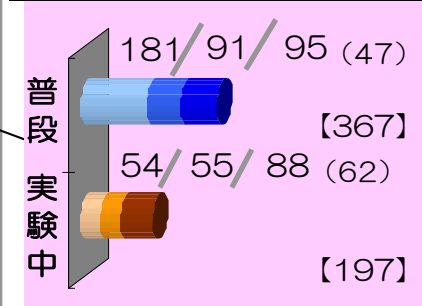
たまや前交差点



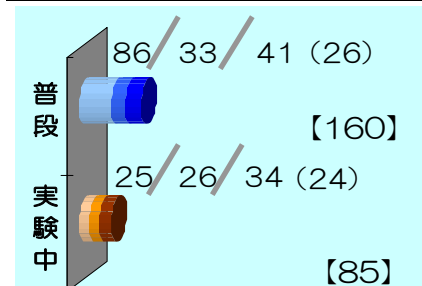
たまや前交差点～ローソン前（西側）



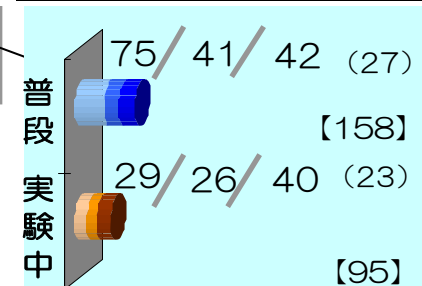
たまや前交差点～ローソン前（東側）



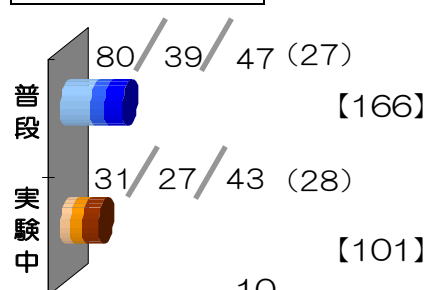
ローソン前～東海岸会館前交差点（西側）



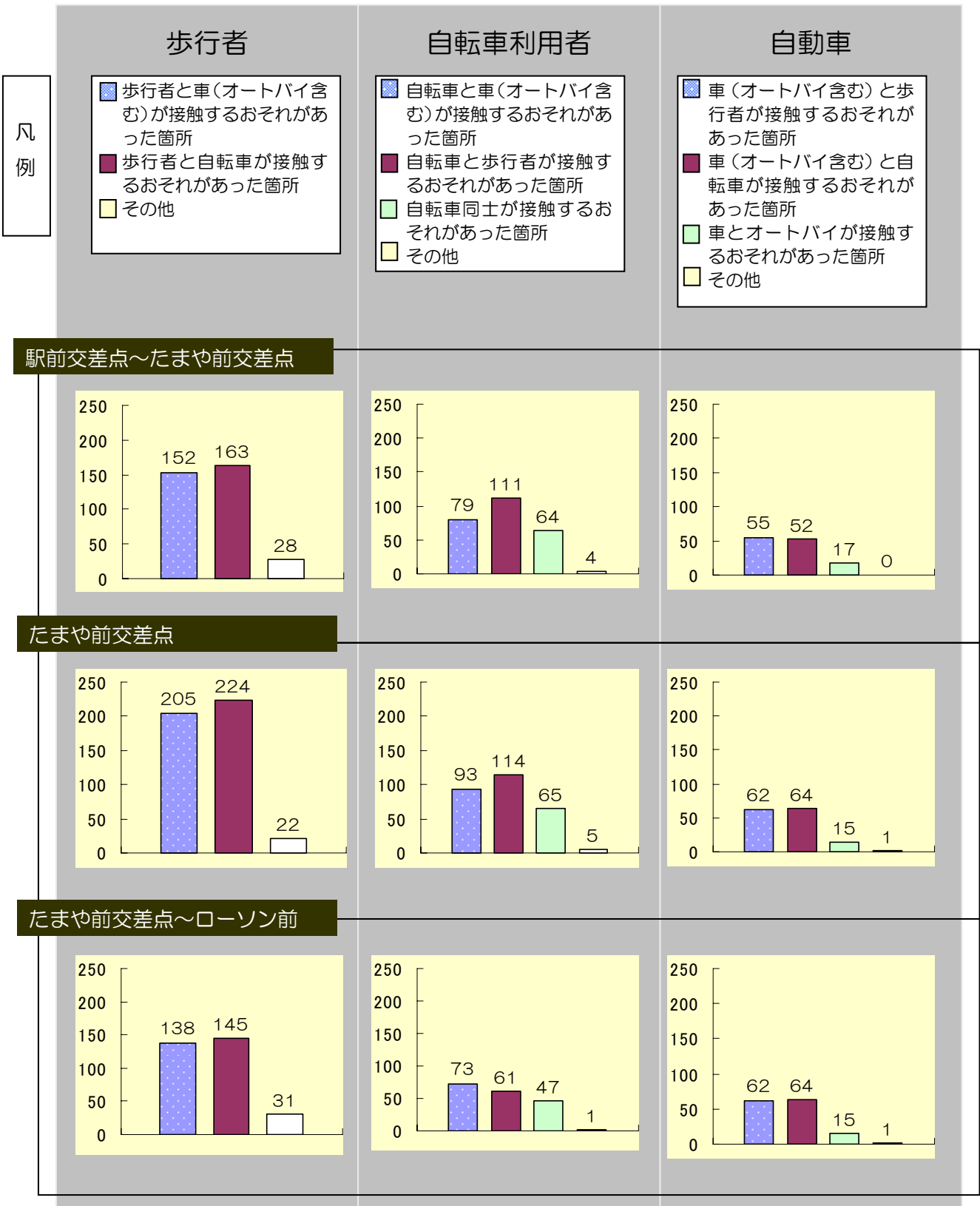
ローソン前～東海岸会館前交差点（東側）



東海岸会館前交差点



普段の雄三通りの主な危険箇所（具体的理由）

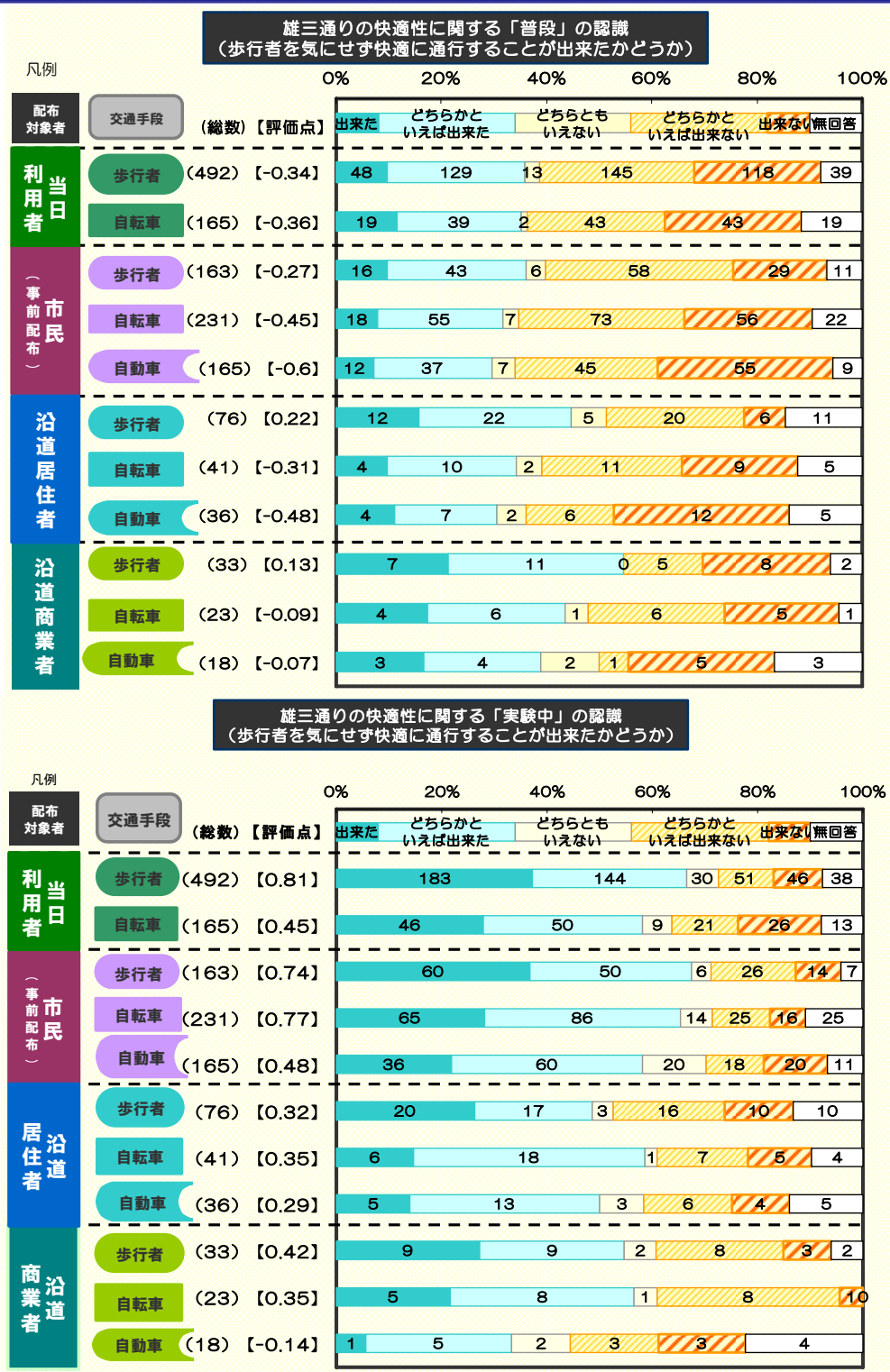


4 雄三通りの快適性について

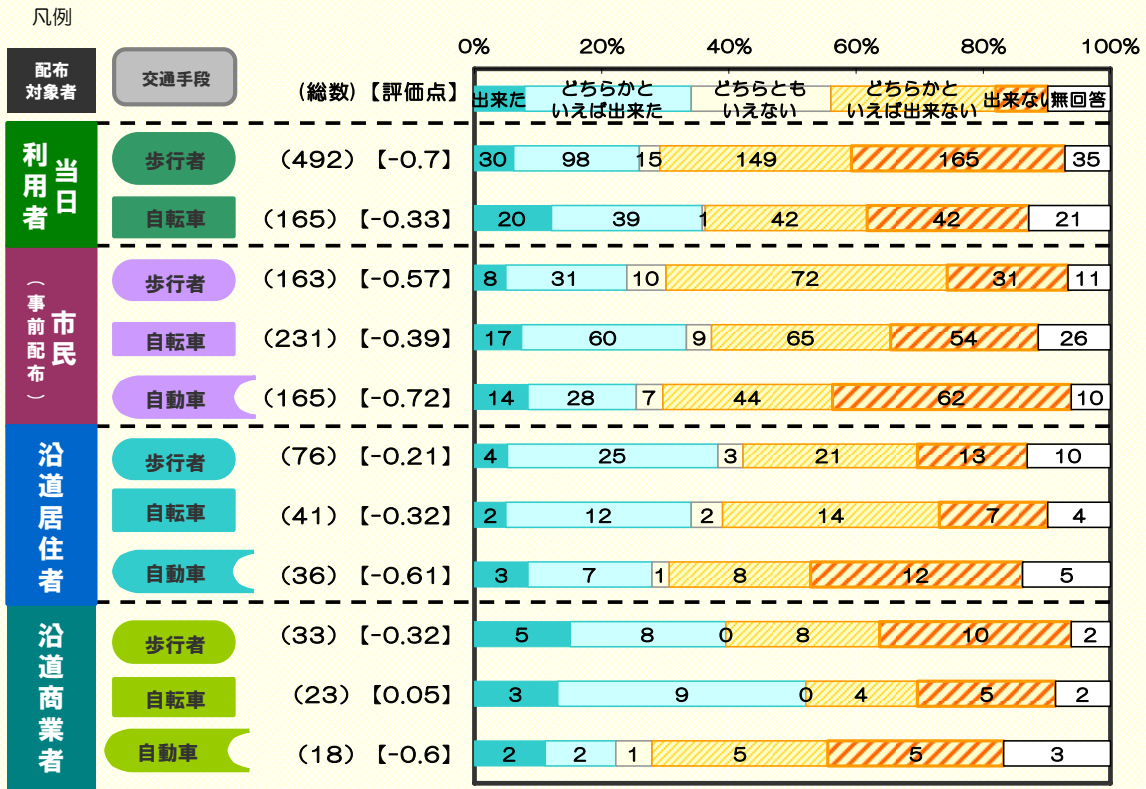
4-1 雄三通りの快適性に関する交通手段別の利用者評価

歩行者、自転車、自動車(オートバイ含む)の通行を気にせず快適に通行することが出来ましたか？

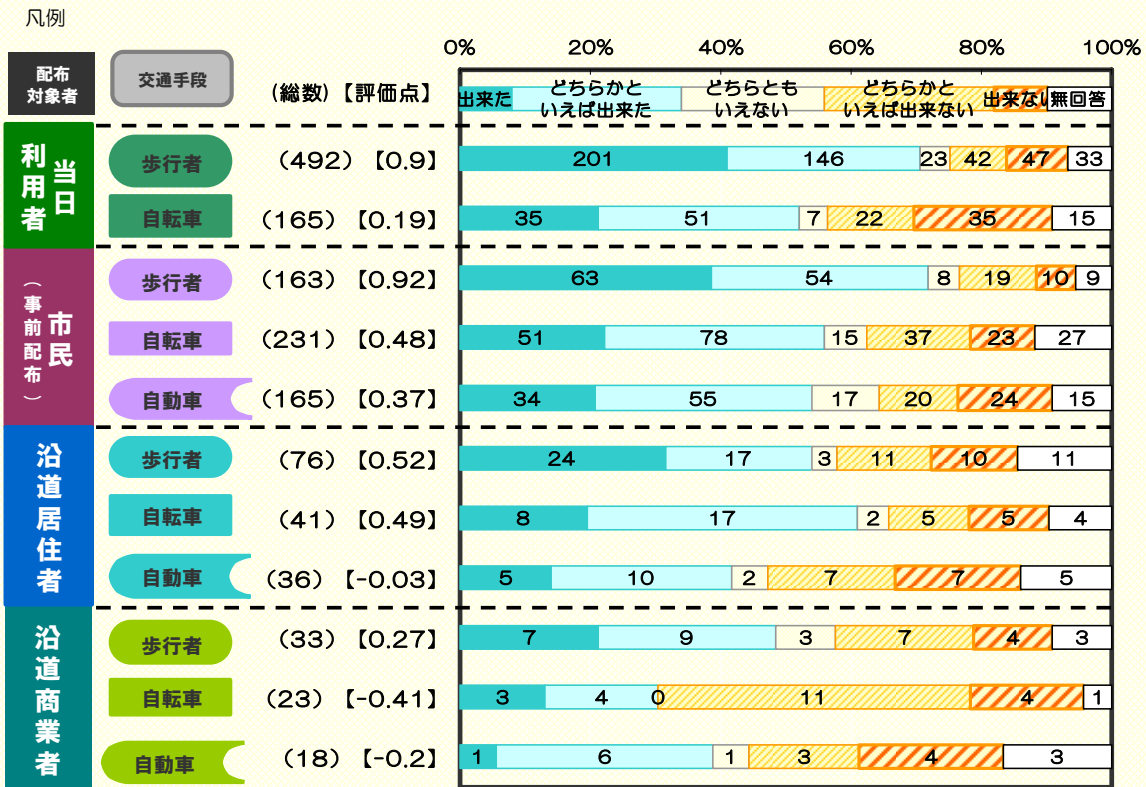
- 「普段」と「実験中」の利用者評価を比較すると、「実験中」の評価が高くなっている。
- 特に「自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか。」の各配布対象者の評価が高くなっている。



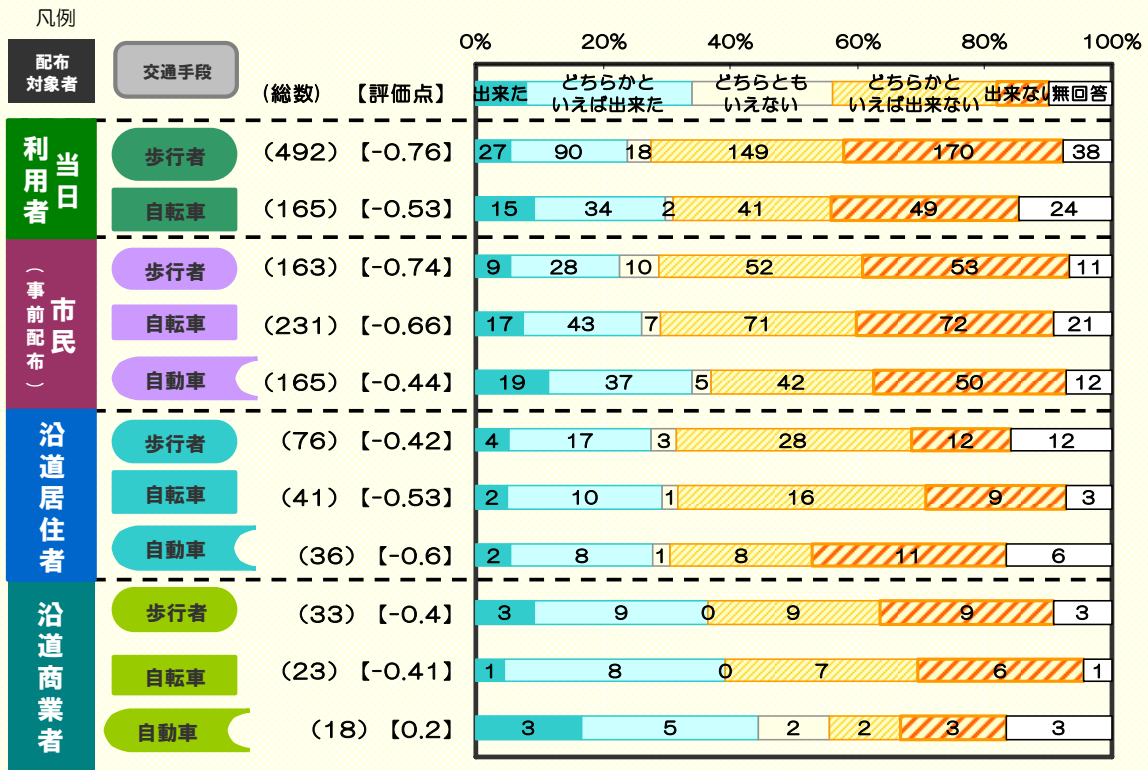
雄三通りの快適性に関する「普段」の認識
(自転車に気をせず快適に通行することが出来たかどうか)



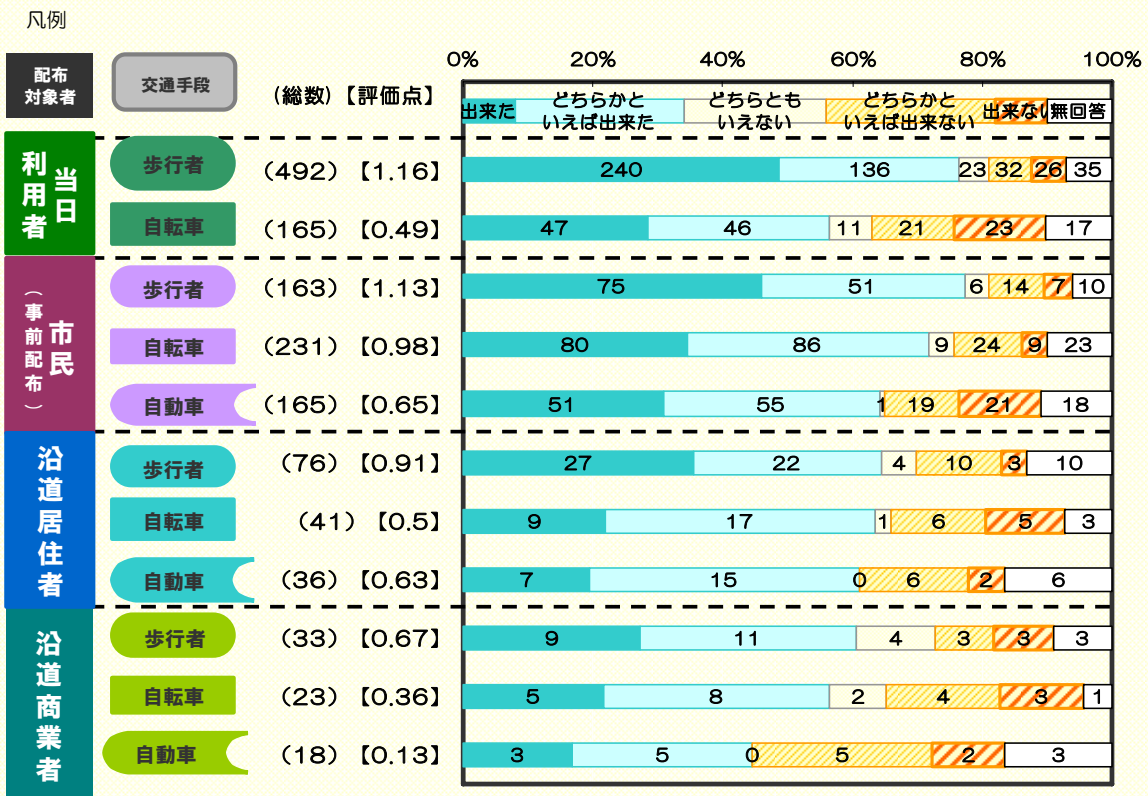
雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
(自転車に気をせず快適に通行することが出来たかどうか)

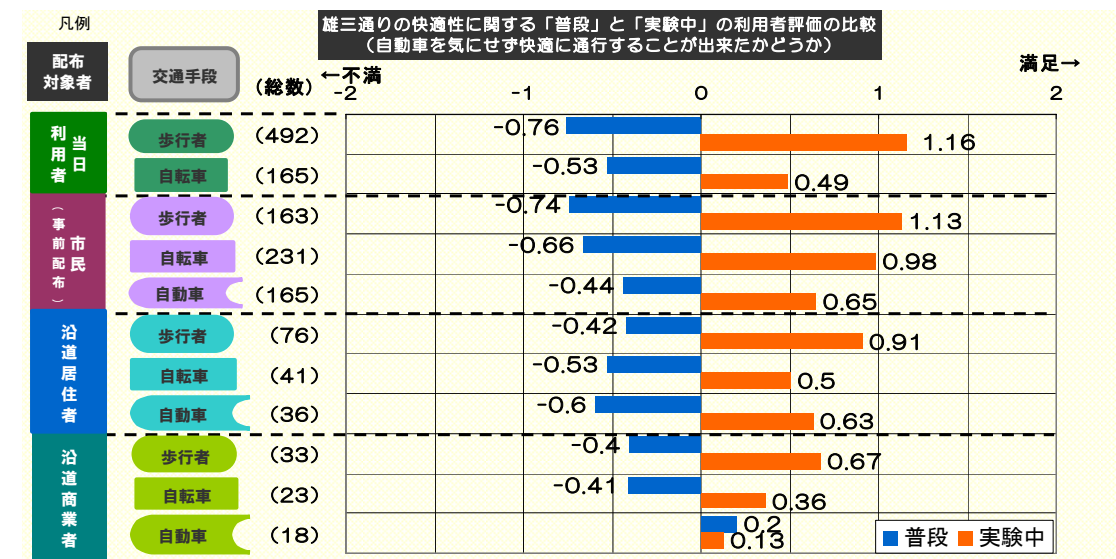
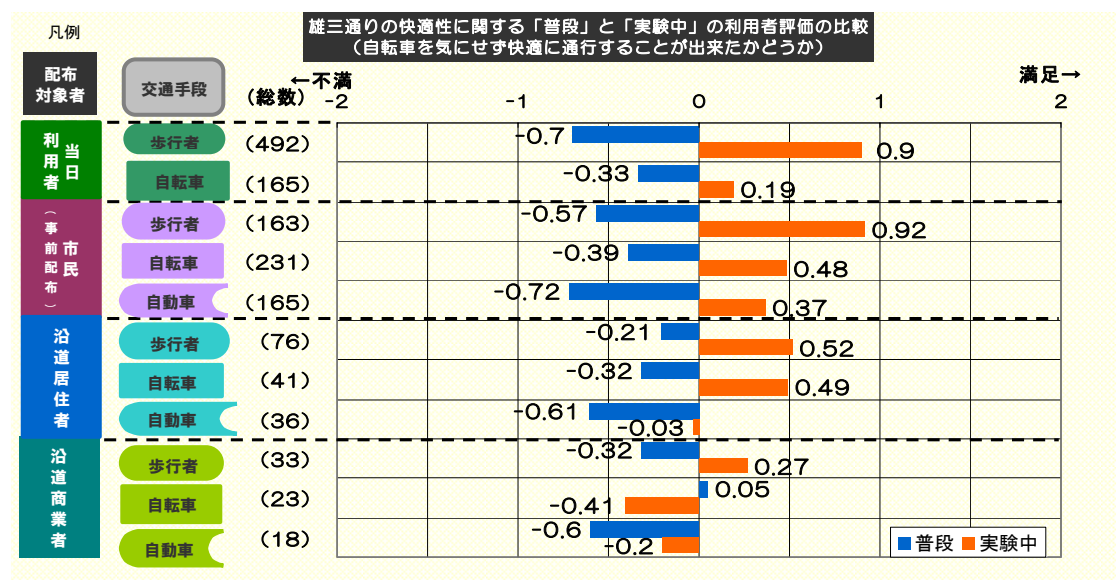
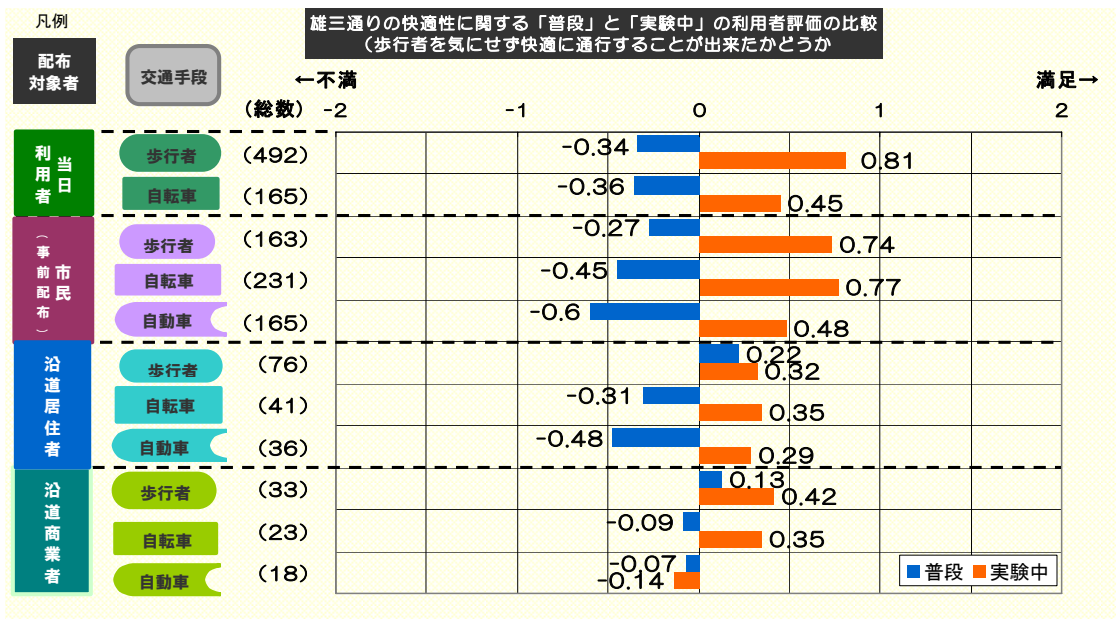


雄三通りの快適性に関する「普段」の認識
(自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか)



雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
(自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか)



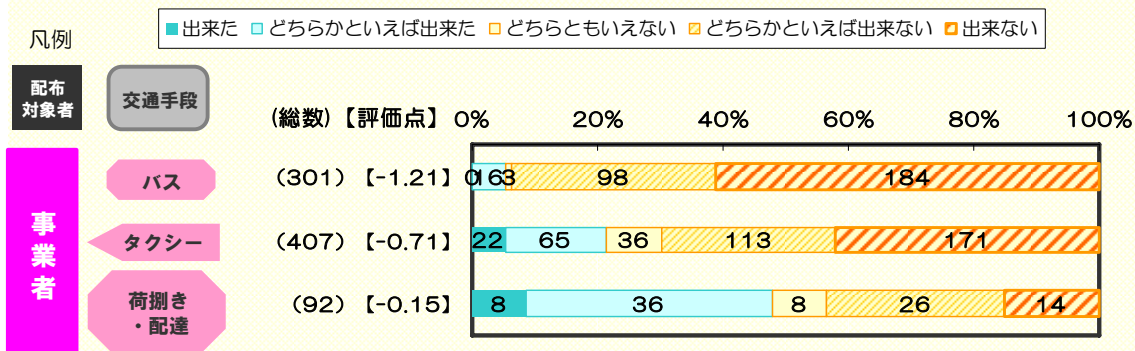


※評価点は、出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

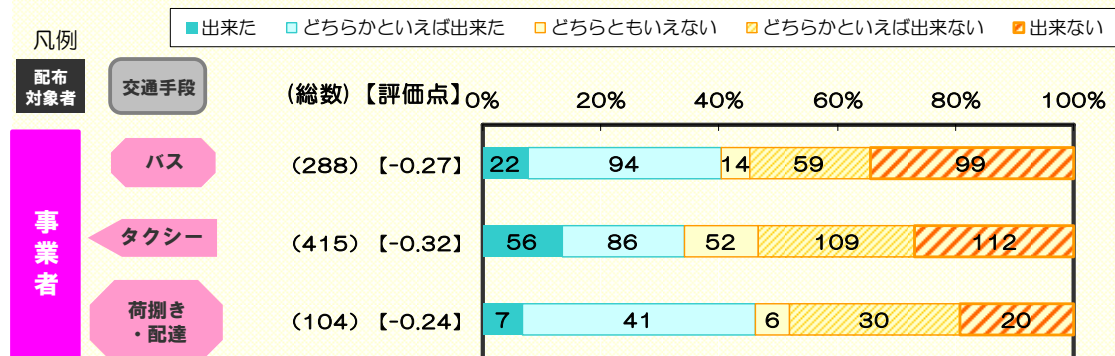
<事業者の認識>

●<事業者>の「普段」と「実験中」の利用者評価の比較をすると、「実験中」の方が多少の評価の向上が見られるが、「普段」、「実験中」ともに、快適に通行することができなく不満の評価になっている。

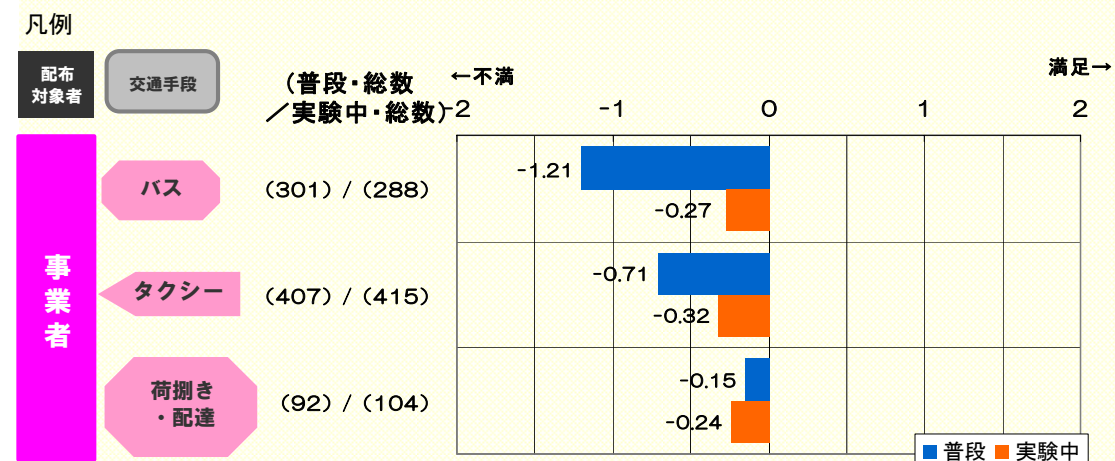
<事業者>雄三通りの快適性に関する「普段」の認識
(歩行者を気にせず快適に通行することが出来たかどうか)



<事業者>雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
(歩行者を気にせず快適に通行することが出来たかどうか)



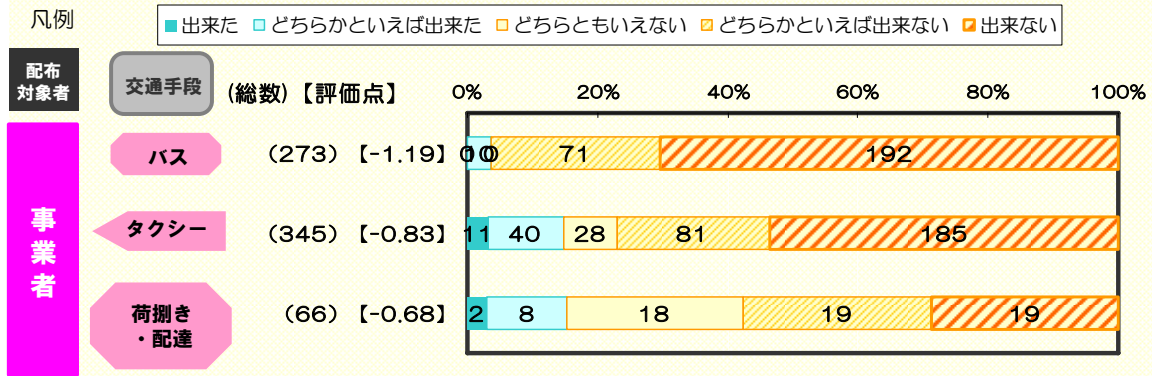
<事業者>雄三通りの快適性に関する「普段」と「実験中」の利用者評価の比較
(歩行者を気にせず快適に通行することが出来たかどうか)



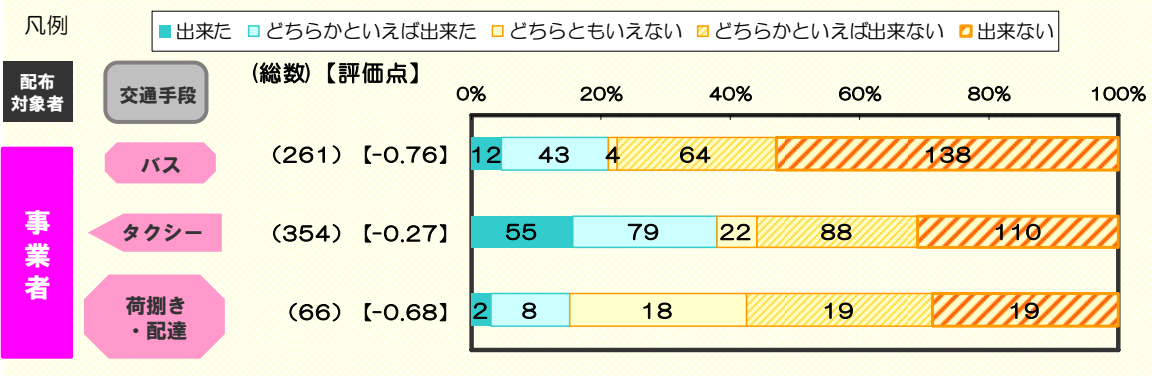
※評価点は、

出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

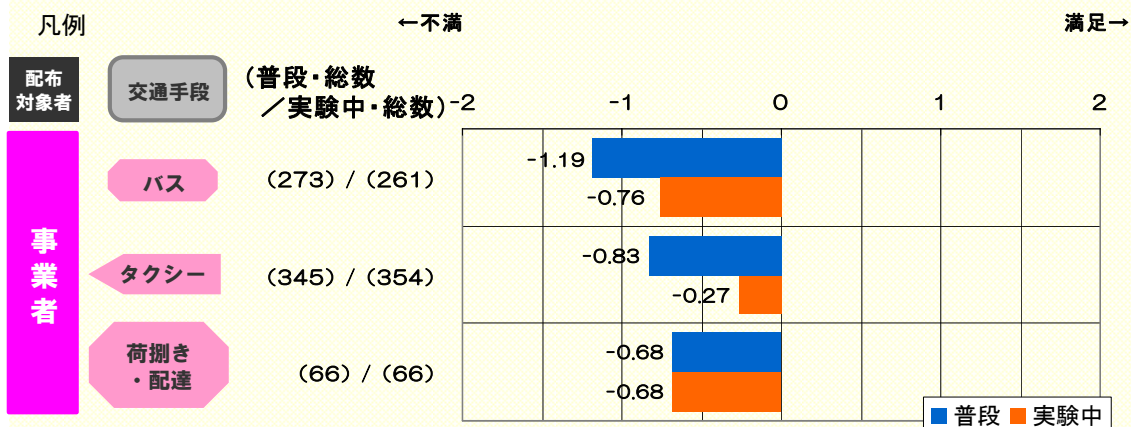
＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「普段」の認識
（自転車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
（自転車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



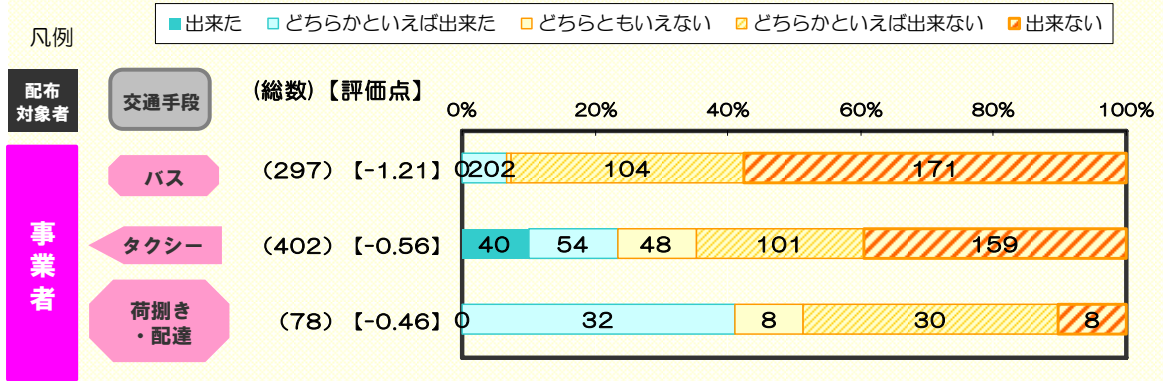
＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「普段」と「実験中」の利用者評価の比較
（自転車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



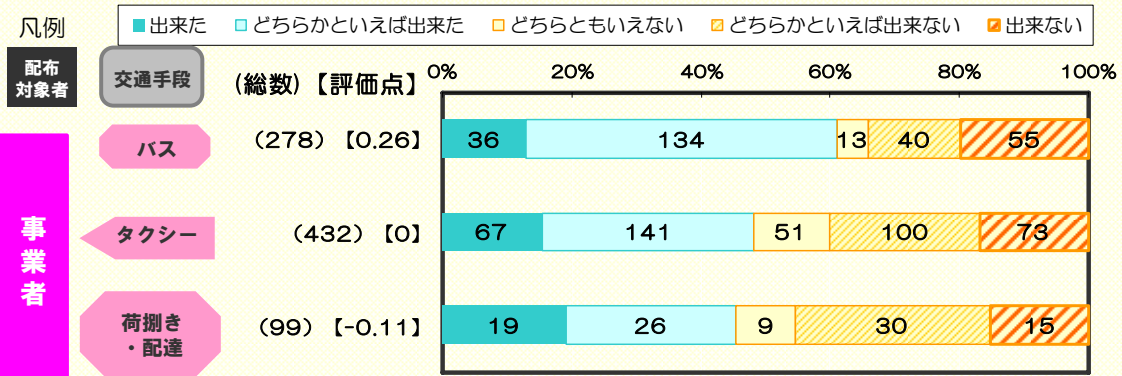
※評価点は、

出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

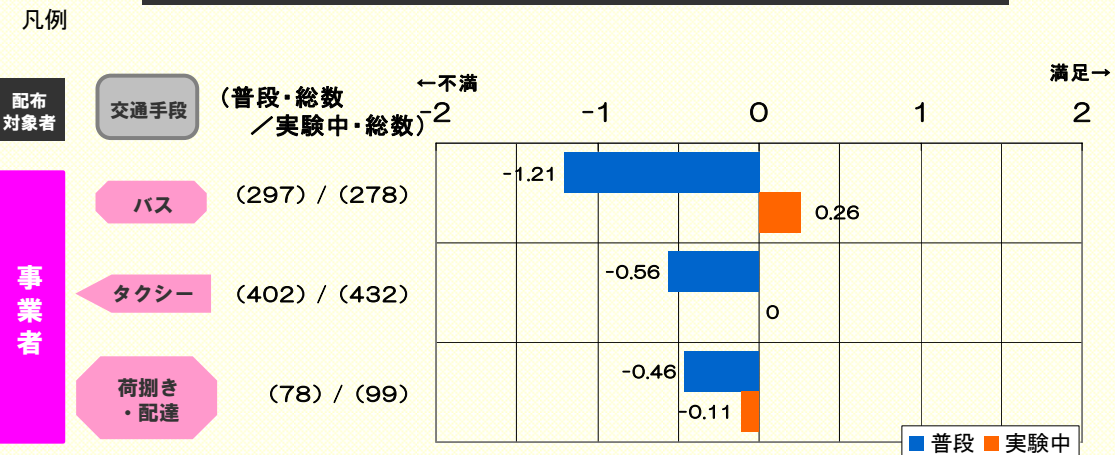
＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「普段」の認識
（自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
（自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



＜事業者＞雄三通りの快適性に関する「普段」と「実験中」の利用者評価の比較
（自動車を気にせず快適に通行することが出来たかどうか）



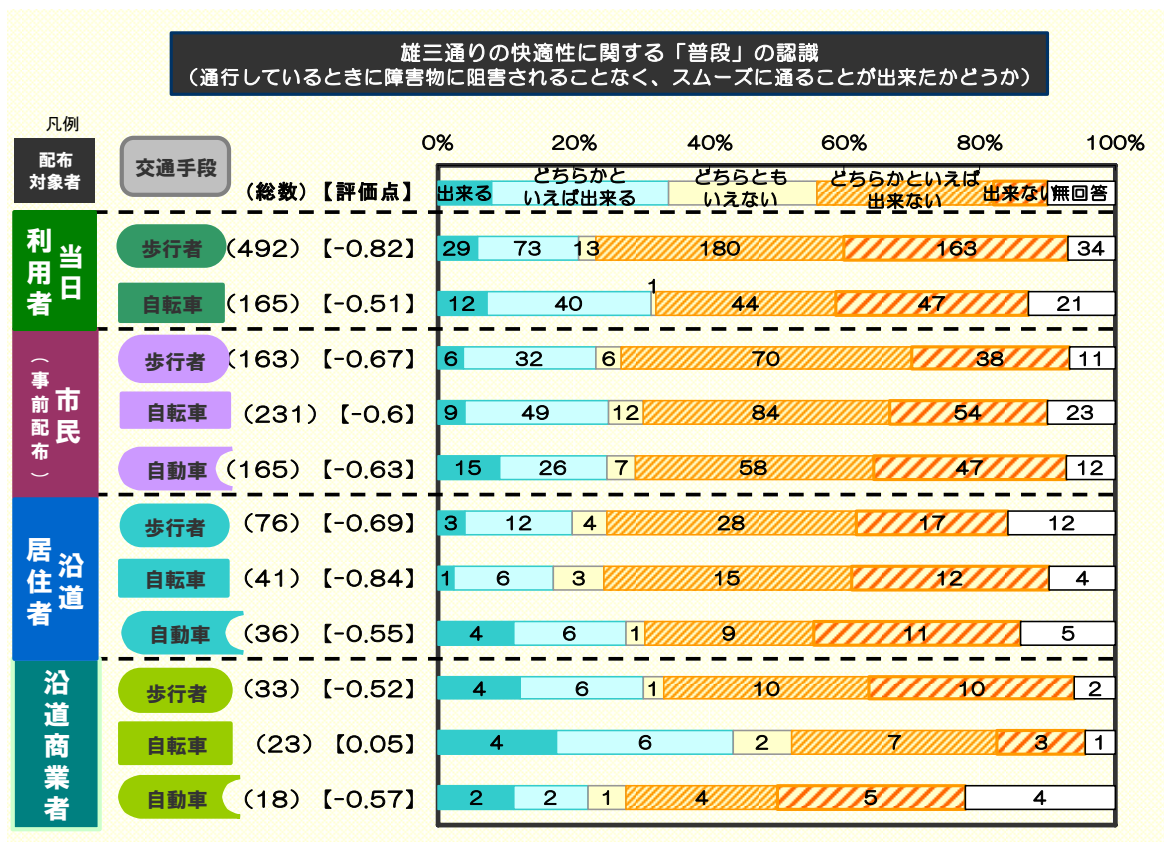
※評価点は、

出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

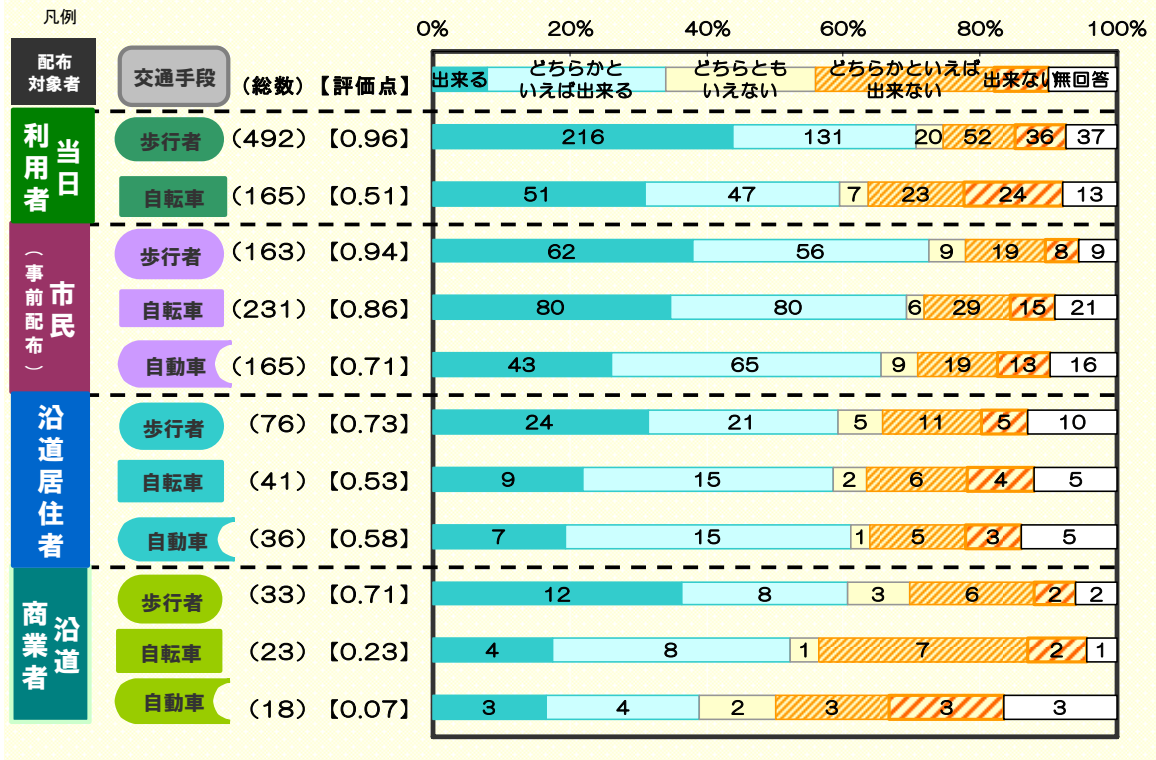
4-2 通行の妨げになる障害物の把握

障害物（路上駐車等）に阻害されることなく、スムーズに通ることが出来ましたか？

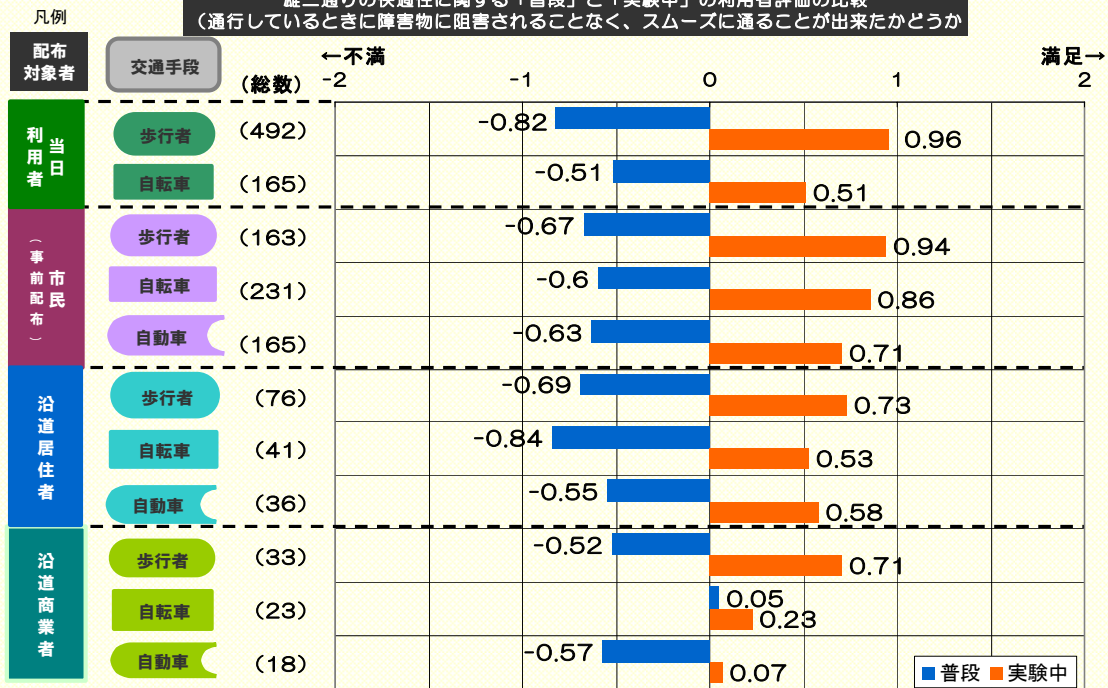
- 「普段」の雄三通りの通行について、評価点をみると、ほぼ全ての配布対象者がスムーズに通ることができないと評価している。
- 「普段」と「実験中」の利用者評価を比較すると、ほぼ全ての配布対象者の「実験中」の評価が高くなっている。



雄三通りの快適性に関する「実験中」の認識
 (通行しているときに障害されることなく、スムーズに通ることが出来たかどうか)



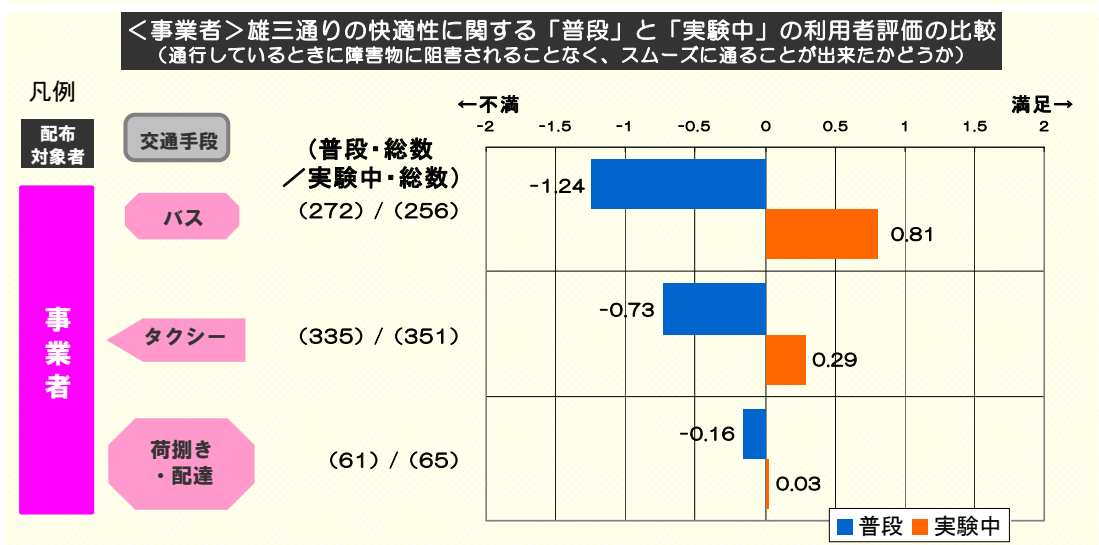
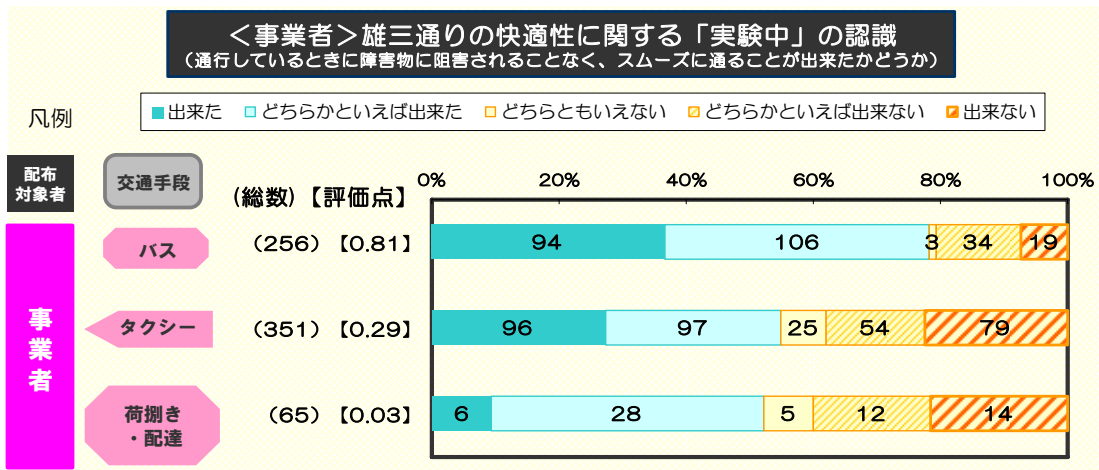
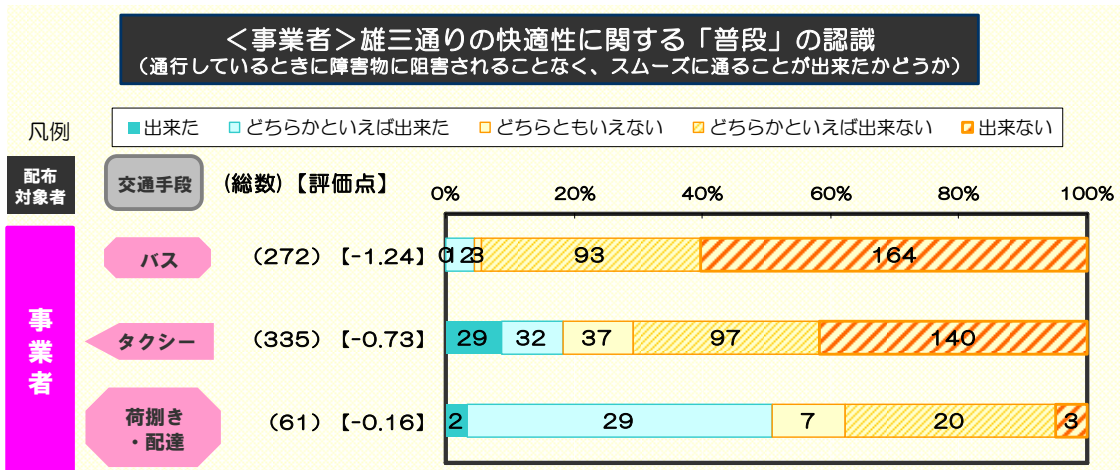
雄三通りの快適性に関する「普段」と「実験中」の利用者評価の比較
 (通行しているときに障害物に阻害されることなく、スムーズに通ることが出来たかどうか)



※評価点は、出来た：「2点」、どちらかといえは出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえは出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

<事業者の認識>

●<事業者>が、スムーズに通ることができたかどうかをみると、「実験中」は、快適に通行することができるという評価になっている。

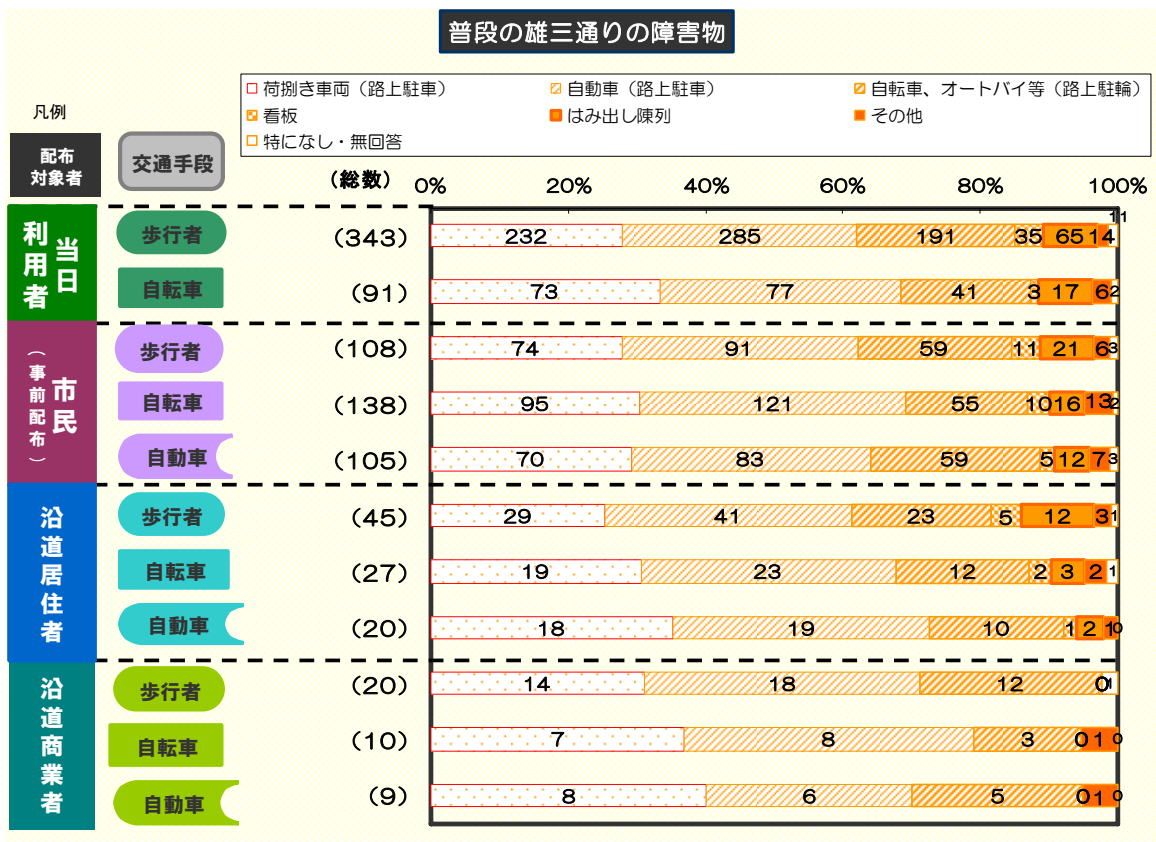
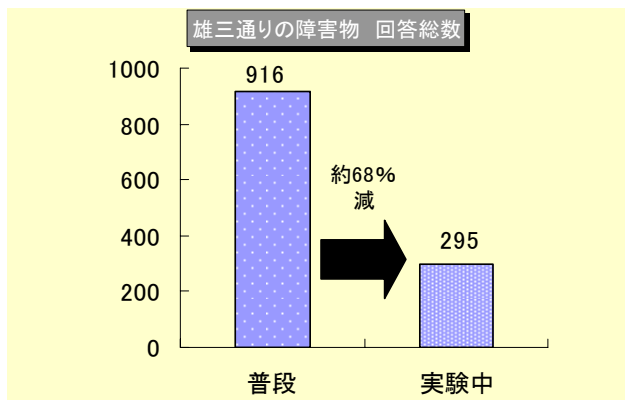


※評価点は、

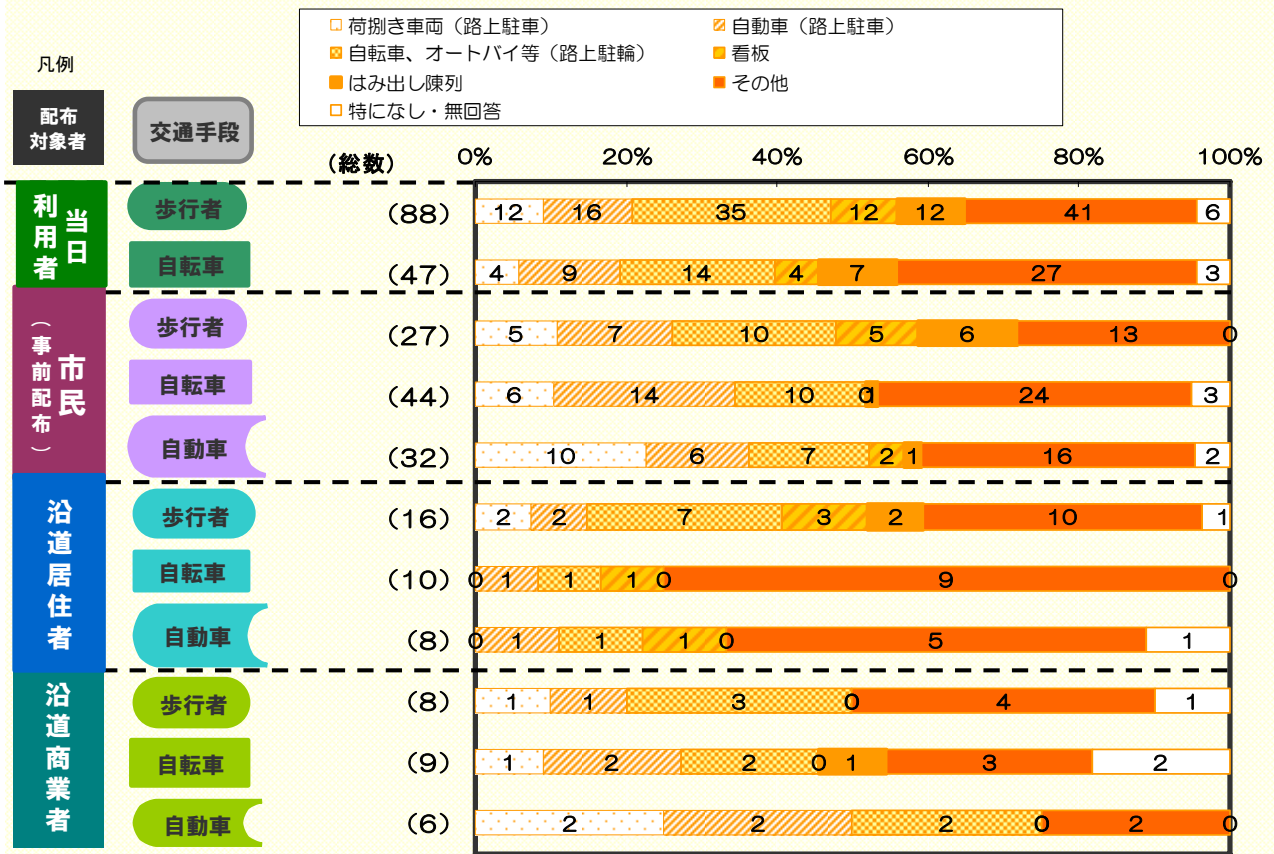
出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

不満と感じた障害物についてお答えください。

- 「普段」と「実験中」を比べると、回答が約68%減少している。
- 「普段」の雄三通りの障害物をみると、全ての配布対象者で、第一に、「一般車の路上駐車」、つぎに、「荷捌き車両の路上駐車」、「路上駐輪」が通行を阻害する障害物となっており、あわせて約8割以上を占めている。



実験中の雄三通りの障害物

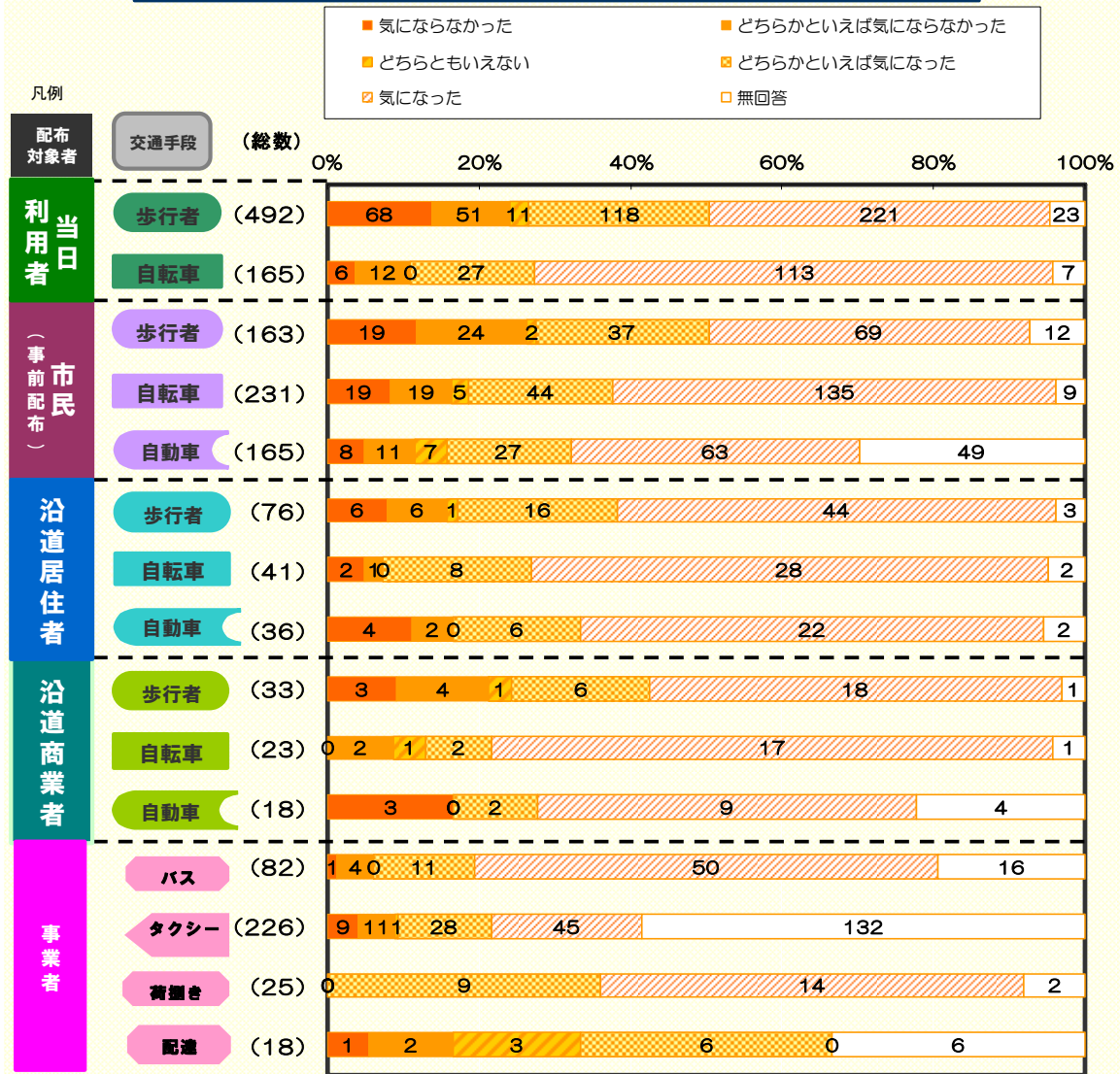


「実験中」の回答“その他”が154（全体の52.2%）

- その他（記述内容）の内訳（総数：96）
 - カラーコーン、コーンバー等：51
 - 警備員、係員等：13
 - 歩行者：12 自転車：11 その他：15

通行帯の区分を「カラーコーン」で行いましたが、通行していてカラーコーンが気になりましたか？

カラーコーンの認識（カラーコーンが気になったかどうか）

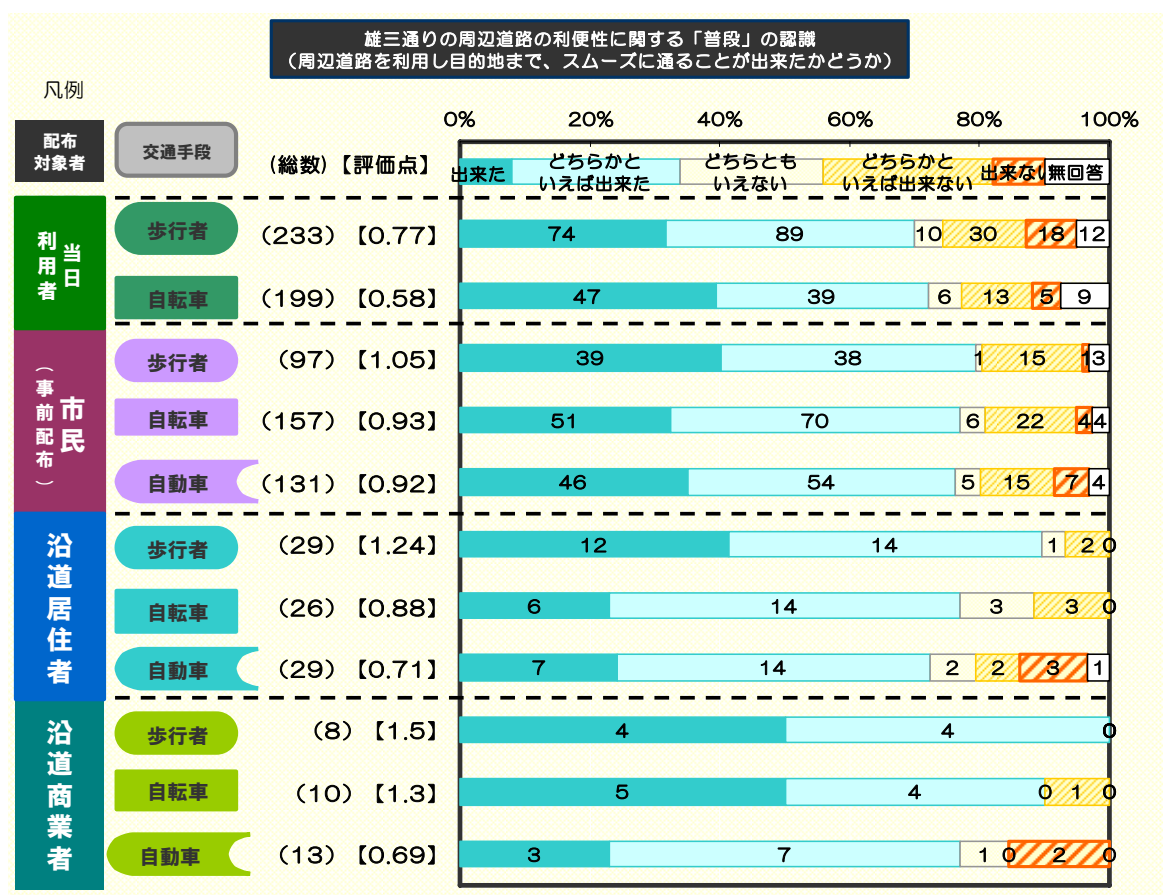


5 雄三通り沿道及び周辺道路への影響について

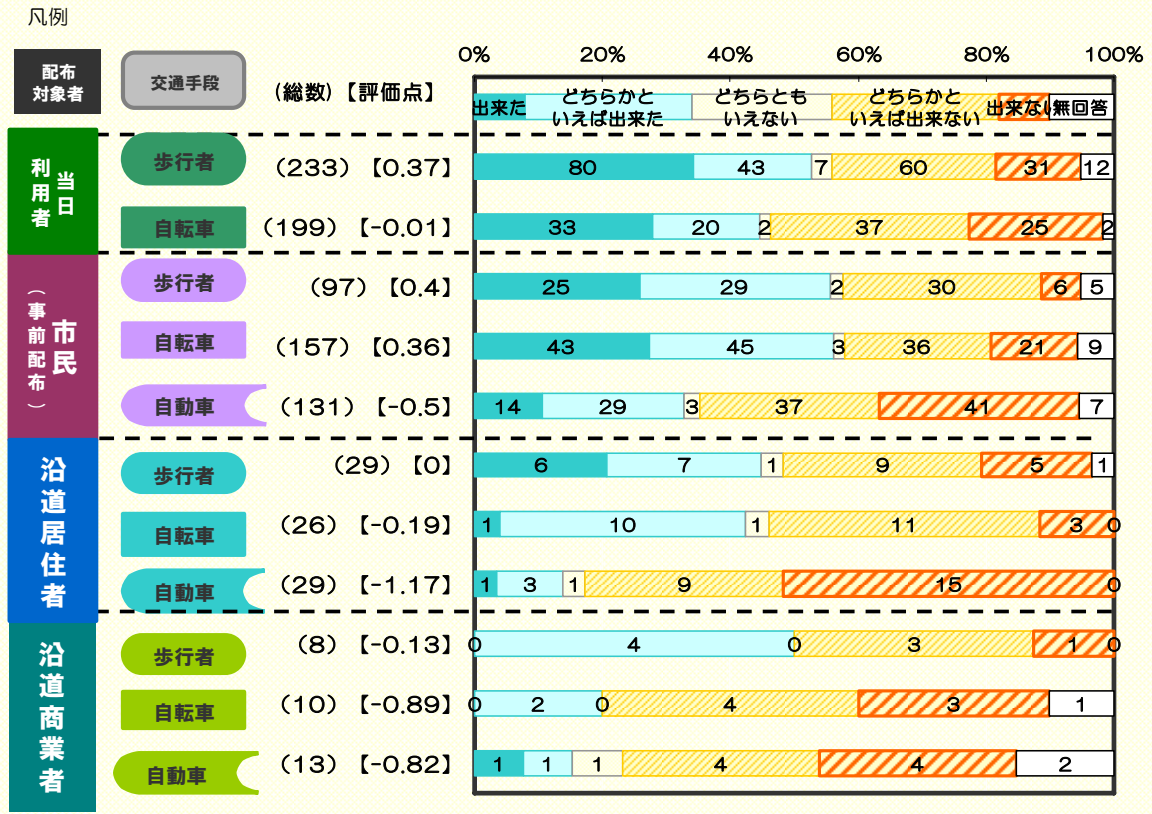
5-1 雄三通り周辺の道路の利便性に関する交通手段別の利用者評価

周辺道路を通過して、目的地までスムーズにたどり着くことが出来ましたか？

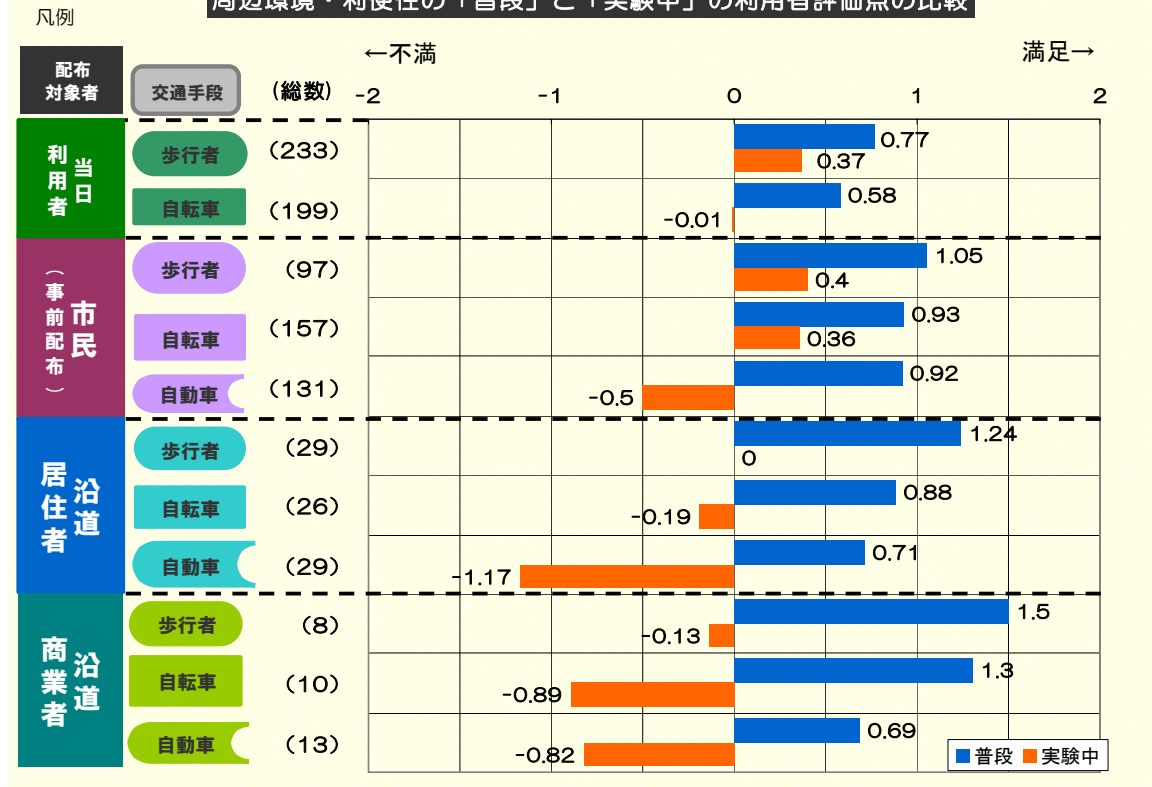
- 「普段」の雄三通り周辺の利便性についてみると、「できた」または「どちらかといえばできた」が、全ての配布対象者で約7割以上を占めている。
- 「普段」と「実験中」の利用者評価の比較をみると、「実験中」は特に、自動車利用者の評価が低くなっている。



雄三通りの周辺道路の利便性に関する「実験中」の認識
(周辺道路を利用し目的地まで、スムーズに通ることが出来たかどうか)



周辺環境・利便性の「普段」と「実験中」の利用者評価点の比較

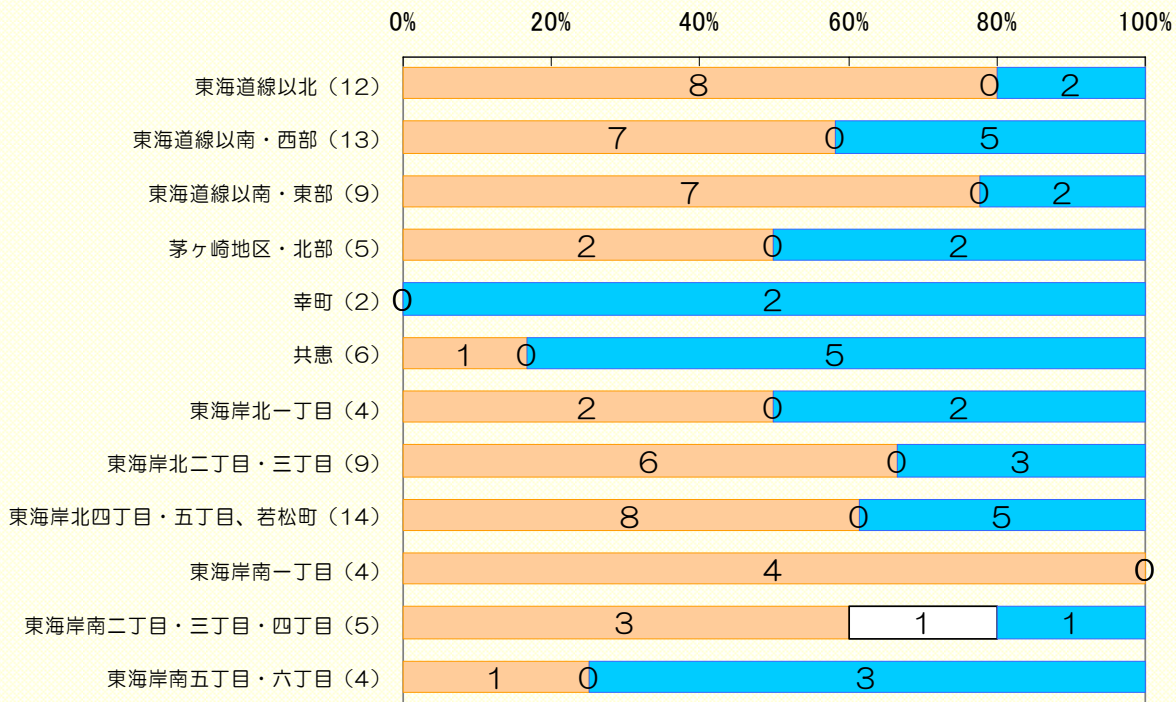


※評価点は、出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

<居住地別の満足度の認識>

凡例
居住地域(総数)

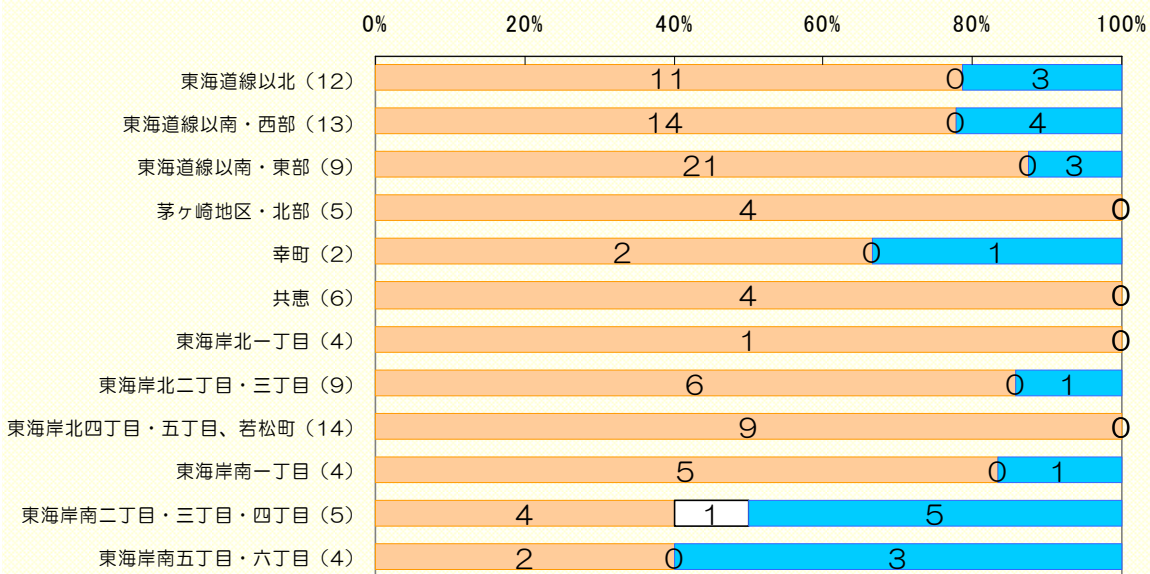
【居住地域別】実験中の周辺環境・利便性の満足度の認識
～市民アンケート・歩行者～



■「出来た」と「どちらかといえば出来た」の合計
□どちらともいえない
■「出来なかった」と「どちらかといえば出来なかった」の合計

凡例
居住地域(総数)

【居住地域別】実験中の周辺環境・利便性の満足度の認識
～市民アンケート・自転車～

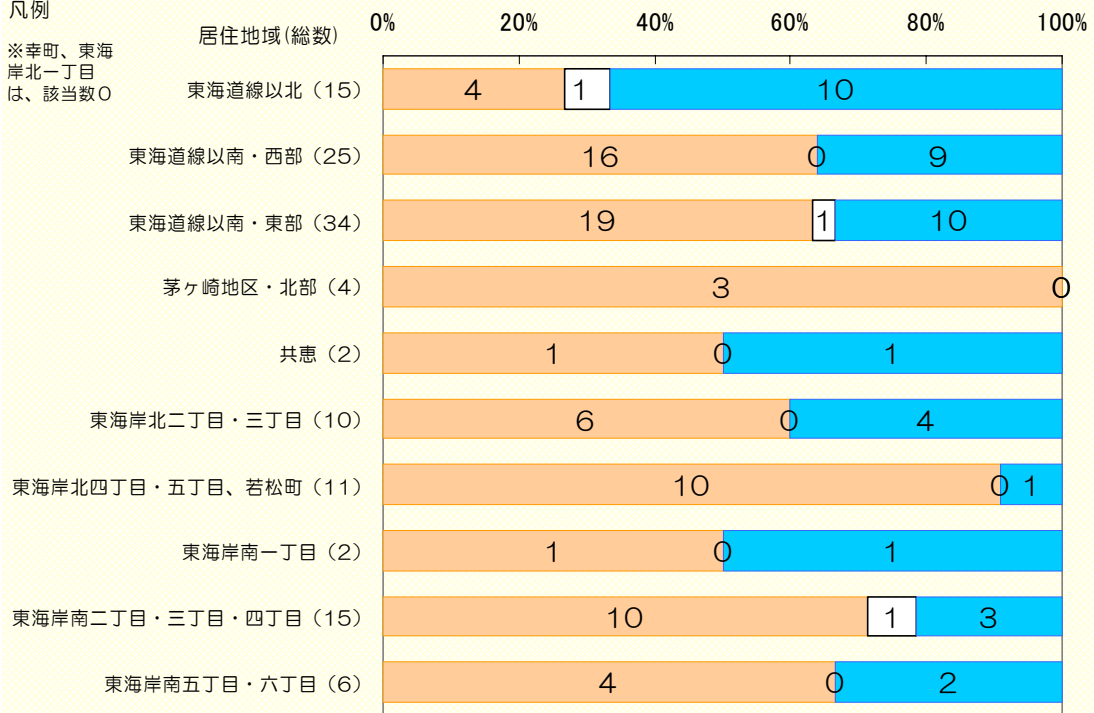


■「出来なかった」と「どちらかといえば出来なかった」の合計
□どちらともいえない
■「出来た」と「どちらかといえば出来た」の合計

【居住地域別】実験中の周辺環境・利便性の満足度の認識
～市民アンケート・自動車～

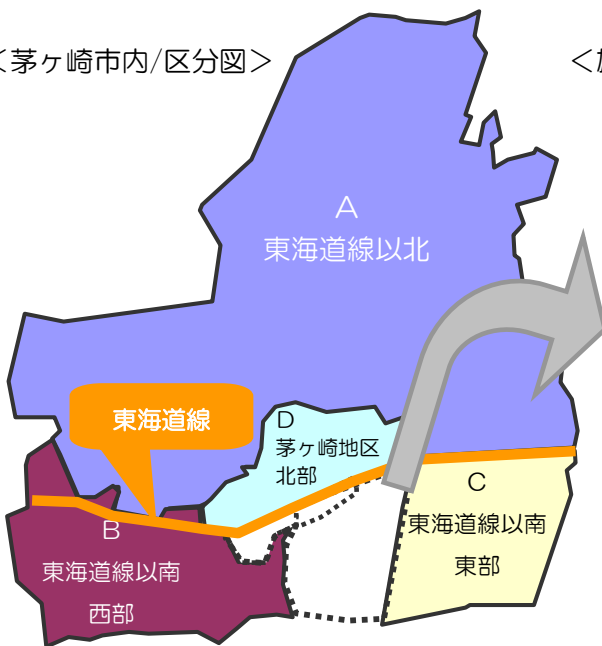
凡例

※幸町、東海岸北一丁目
は、該当数0

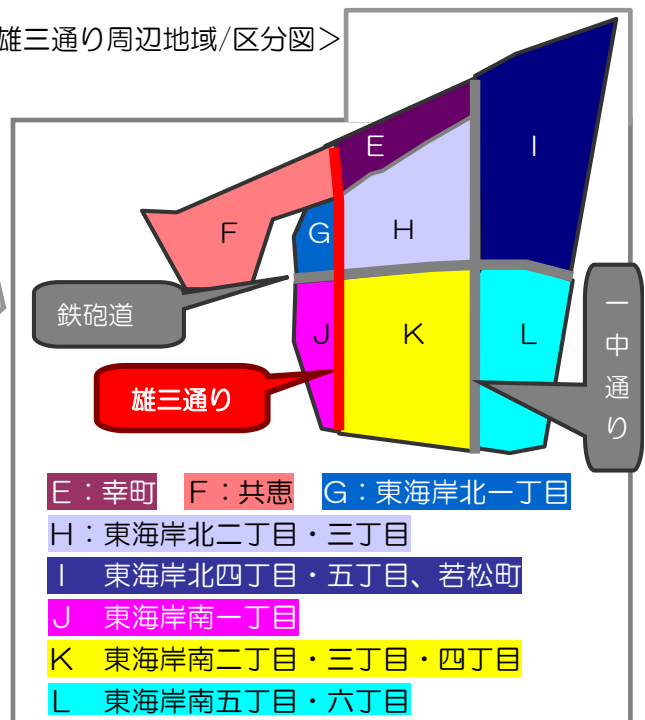


■「出来なかった」と「どちらかといえば出来なかった」の合計
□ どちらともいえない
■「出来た」と「どちらかといえば出来た」の合計

<茅ヶ崎市内/区分図>

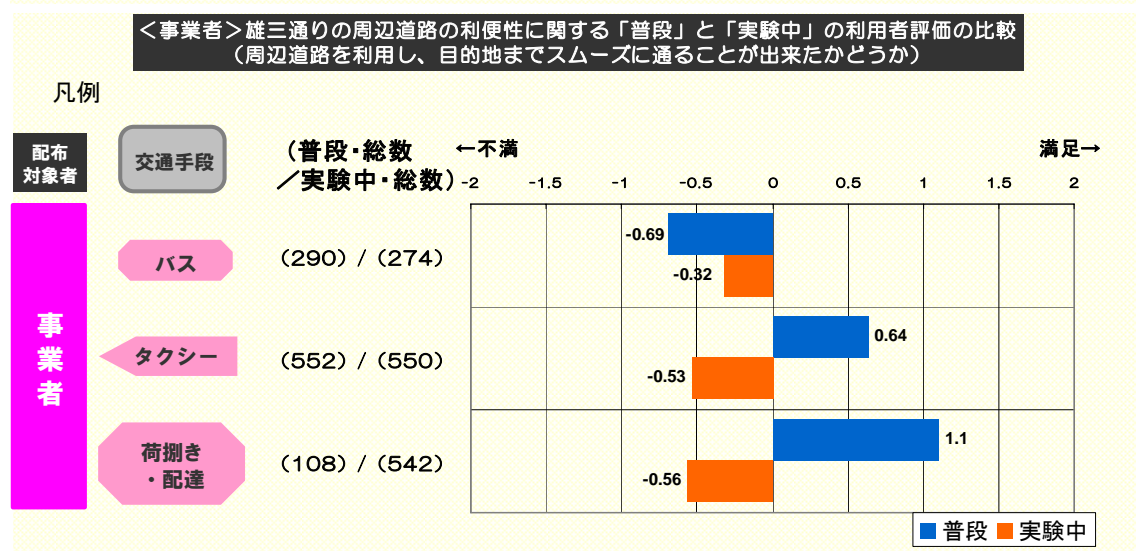
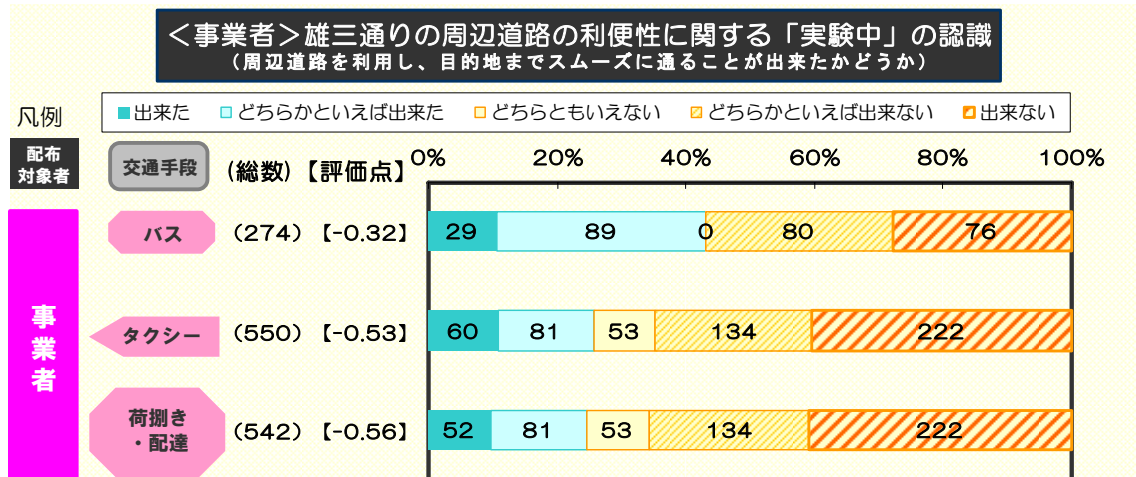
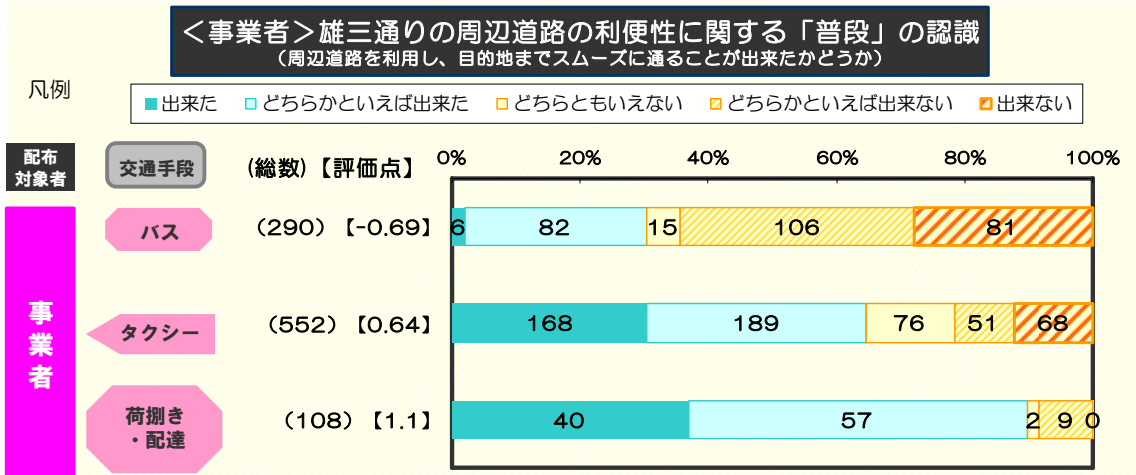


<雄三通り周辺地域/区分図>



<事業者の認識>

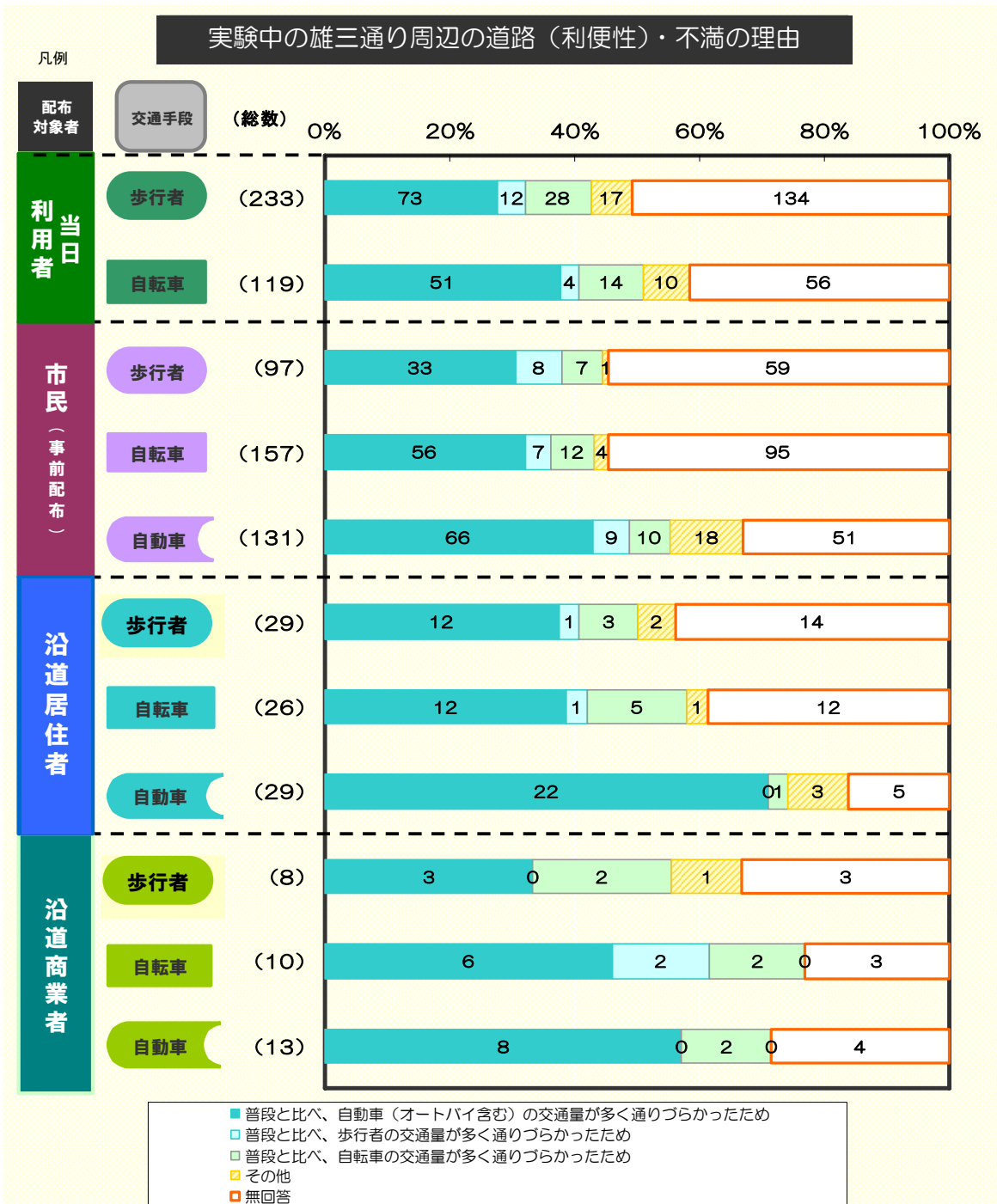
- 「普段」と「実験中」の利用者評価の比較をみると、タクシーや荷捌き・配達車両は、「普段」は満足の評価となっている。
- また、バスドライバーは、「実験中」に評価の向上が見られるが、「普段」も「実験中」も評価は不満となっている。



※評価点は、出来た：「2点」、どちらかといえば出来た：「1点」、どちらともいえない：「0点」、どちらかといえば出来ない：「-1点」、出来ない：「-2点」とし、平均点を算出している。

周辺道路を通行して、目的地までスムーズにたどり着くことが出来なかった理由について、お答え下さい。

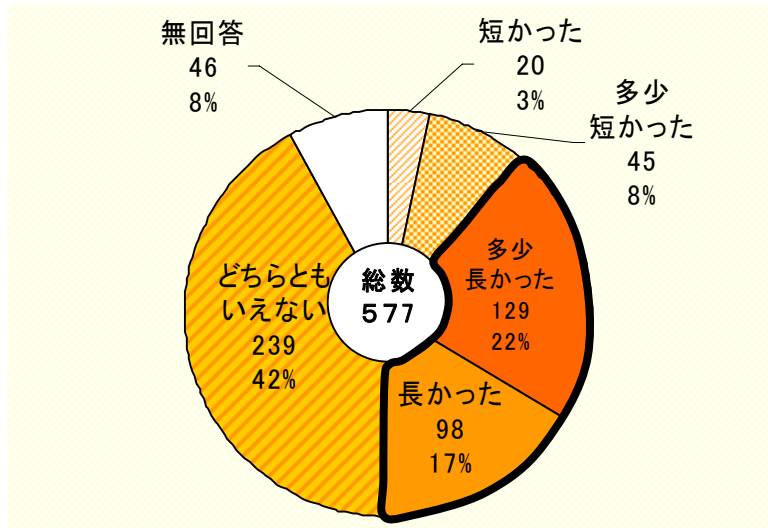
- 実験中の雄三通り周辺の道路で、「円滑な通行が出来ないと答えた方の不満の理由をみると、「普段と比べ、自動車（オートバイを含む）の交通量が多く通りづらかったため」という回答が、全ての配布対象者で多い。



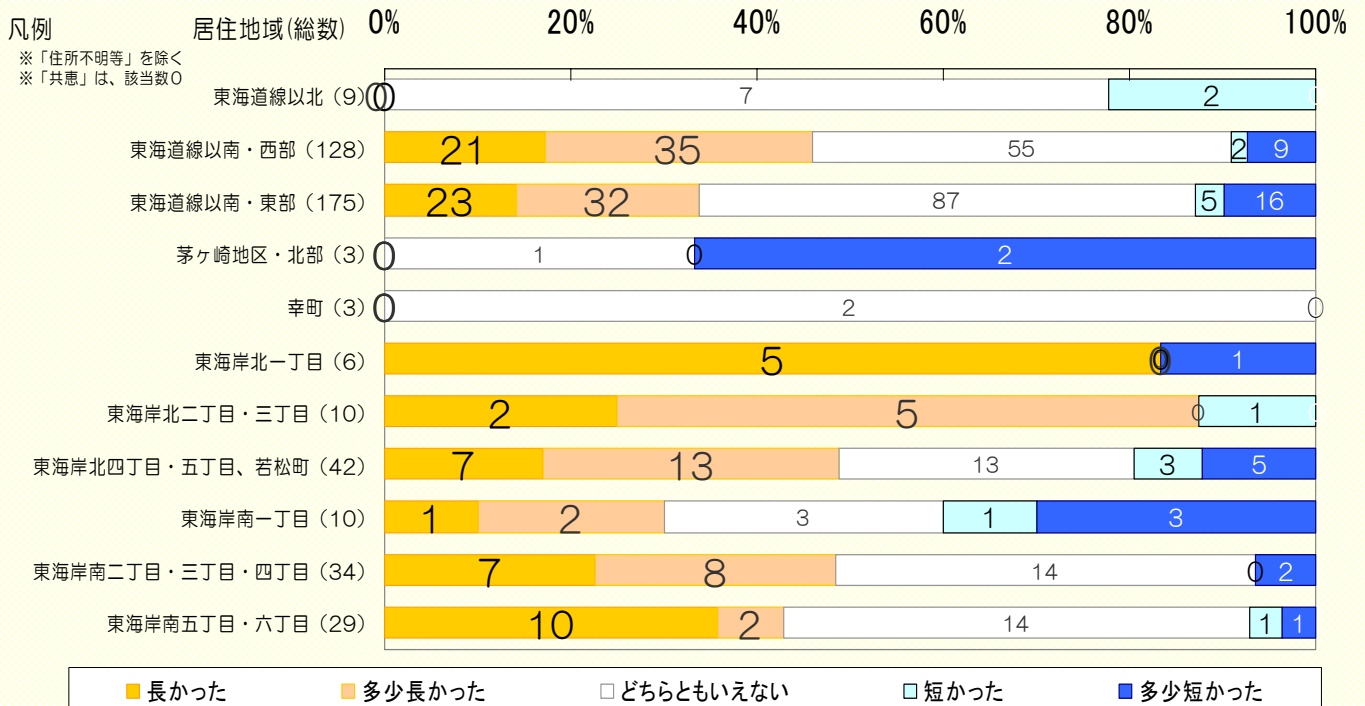
5-2 公共交通利用客の評価

「実験中」乗車するまでの待ち時間は、「普段」と比べて、いかがでしたか？

- 乗車するまでの待ち時間について、「多少長かった」、「長かった」と回答された方の居住地域をみると、東海道線以南の西部（56）または東海道線以南の東部（55）にお住まいの方が最も多い。

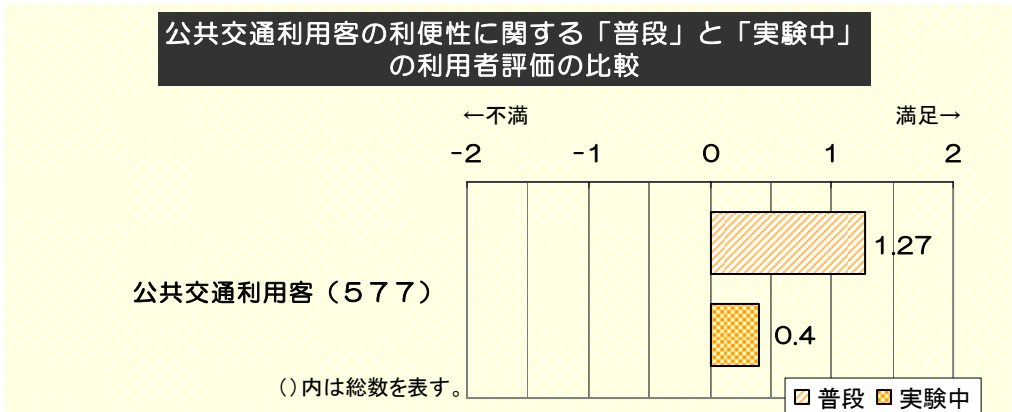


【居住地域別 待ち時間（「長かった」・「多少長かった」）の利用者評価】



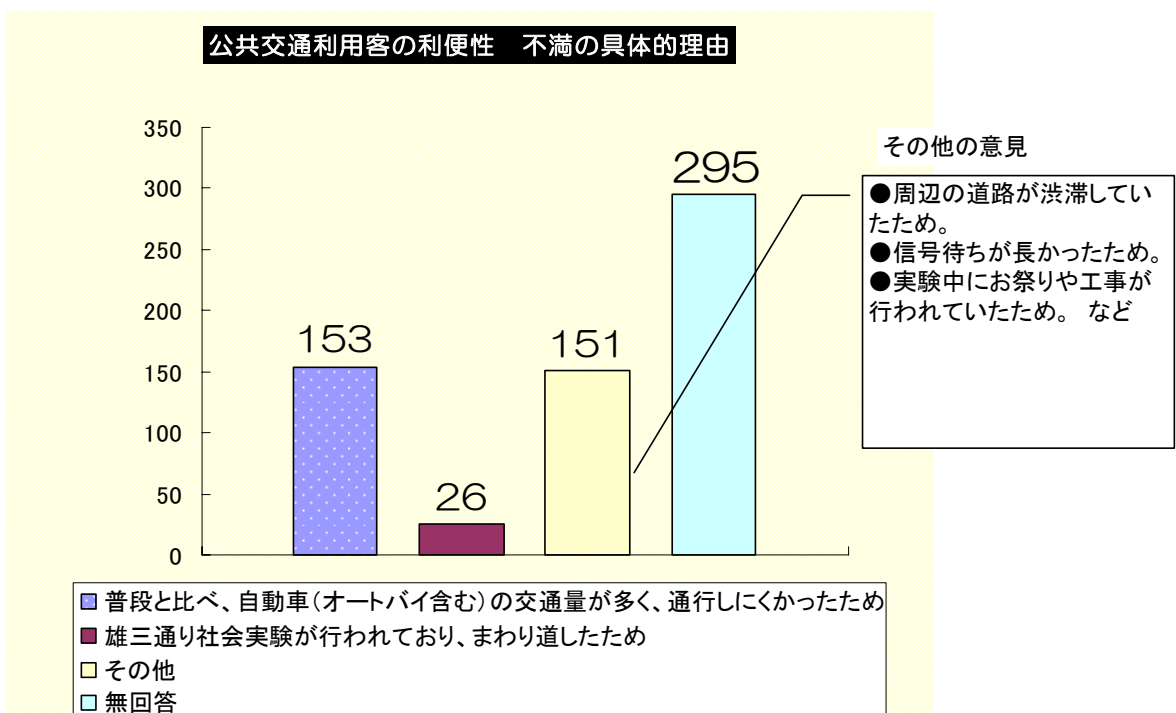
公共交通を利用し、目的地までスムーズにたどり着くことが出来ましたか？

- 公共交通により、目的地までスムーズにたどり着くことが出来たかどうかをみると、「実験中（評価点：0.41）」は、「普段（評価点：1.26）」に比べ、評価が下がっている。



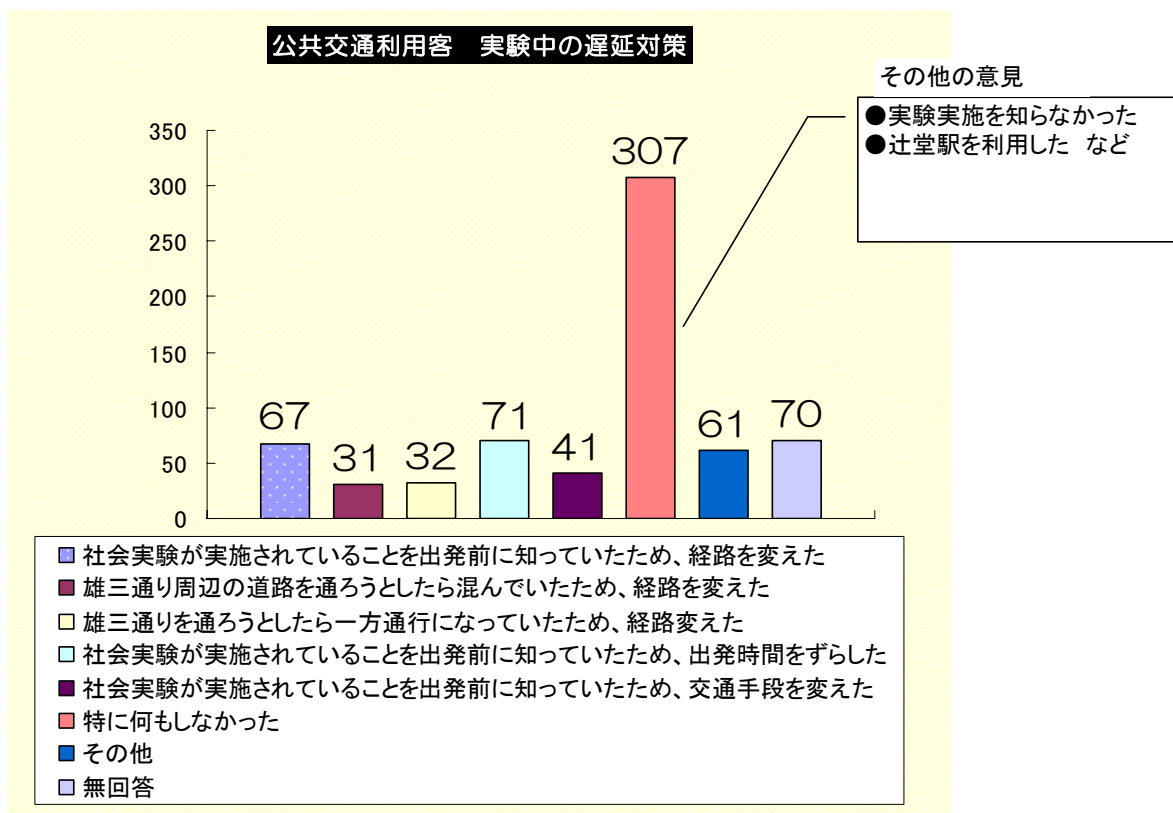
(前問で) スムーズにたどり着くことができなかった理由を教えてください。

- 公共交通により、目的地までスムーズにたどり着くことが出来なかった理由としては、「普段と比べ、自動車の交通量が多く、通行しにくかったため」という回答が最も多い。
- 「その他」の主な理由としては、「周辺の道路が渋滞していたため」、「信号待ちが長かったため」という回答があげられている。



実験期間中に、普段と異なる経路に変えたり、出発時間をずらしたりしましたか？

●実験中の遅延対策をみると、「特に何もしなかった」という回答が最も多い。次に、社会実験の実施を事前に知っていたため、出発時間をずらした」という回答が多くなっている。



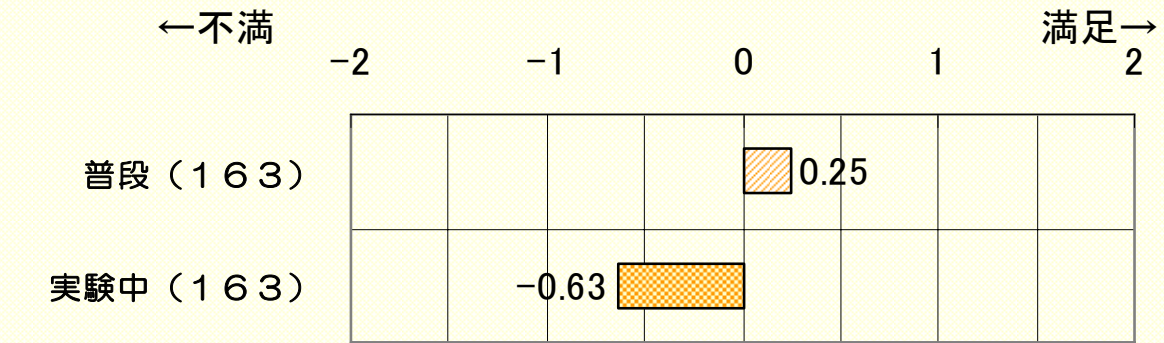
6 雄三通り沿道の生活環境、商業環境に関する評価

6-1 雄三通り沿道の生活環境に関する居住者の評価

普段と比べ、自宅近辺の環境については、いかがでしたか？

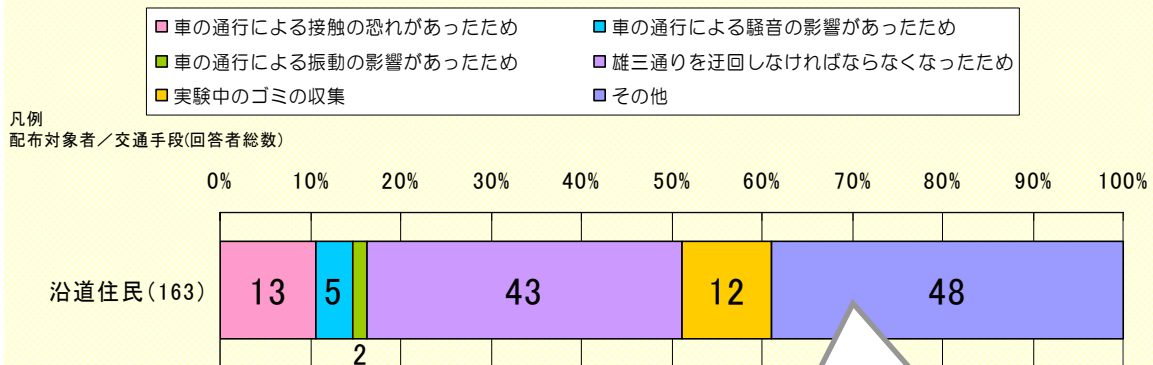
- 雄三通り沿道の生活環境に関する居住者の評価をみると、「実験中（評価点：-0.63）」に比べ、「普段（評価点：0.25）」のほうが満足している。
- また、「不満」、「どちらかと言えば不満」と答えた理由としては、社会実験中に雄三通りをスムーズに通行できなかったことや周辺道路が混雑する等の意見があげられている。

雄三通り沿道の生活環境に関する「普段」と「実験中」の居住者評価の比較



()内は総数を表す。

雄三通り沿道の生活環境・「不満」の理由



※複数回答有

その他の記述内容としては、社会実験全般の意見（雄三通りをスムーズに通行できない、周辺道路が渋滞する等）が多数を占めている。

6-2 雄三通り沿道の商業環境に関する事業者の評価

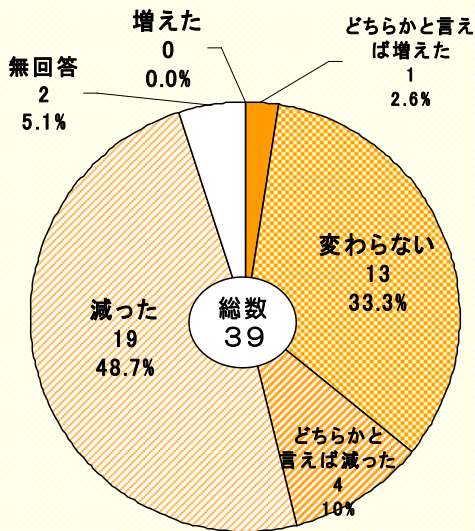
普段と比べ、実験中の来客数、売上はいかがでしたか？

●雄三通り沿道の商業環境に関する事業者の評価をみると、「実験中」の「客足」、「売上」は、「普段」と比べて減少している店舗が多くなっている。

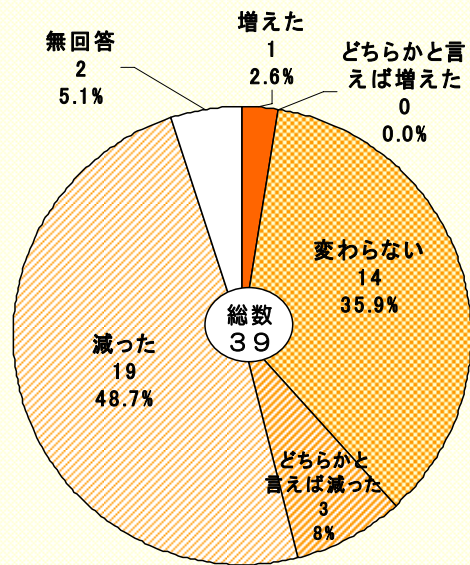
<客足> どちらかといえば減った：4 減った：19

<売上> どちらかといえば減った：3 減った：19

雄三通り沿道の商業環境に関する事業者の評価 (客足)



雄三通り沿道の商業環境に関する事業者の評価 (売上)



臨時荷捌きスペースをスムーズに利用することが出来ましたか？

●臨時荷捌きスペース利用者の満足度をみると、「出来た (3)・どちらかといえば出来た (8)」という回答に比べ「出来なかった (10)・どちらかといえば出来なかった (6)」という回答がやや多くなっている。

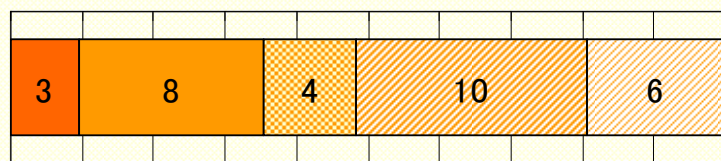
凡例
配布対象者(総数)

臨時荷捌きスペース利用者の満足度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

タクシー運転手、荷捌き業者、配達業者 (31)

※無回答数(103)を除く



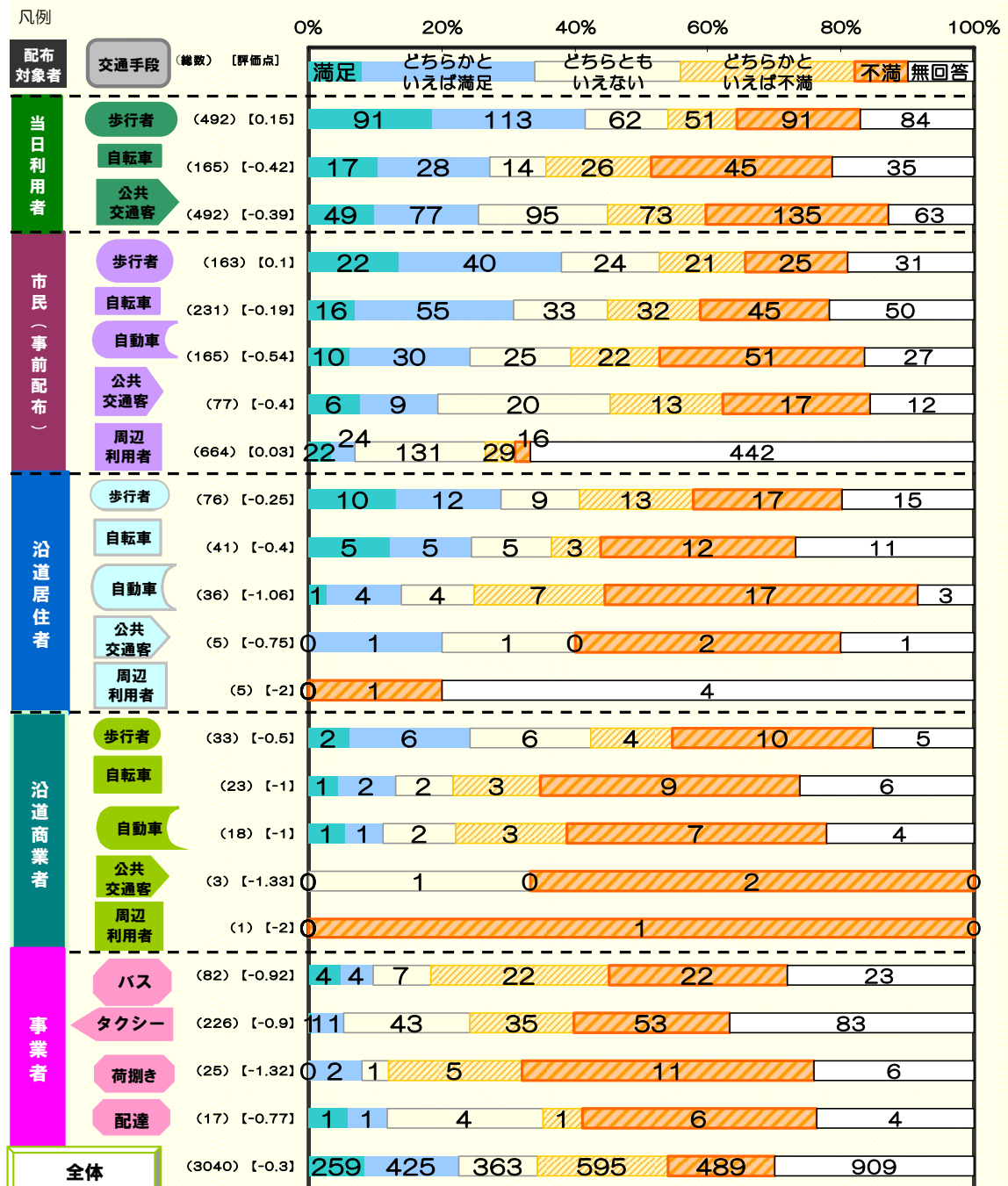
■ 出来た ■ どちらかといえば出来た ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば出来なかった ■ 出来なかった

7 社会実験全体の評価について

全体的にみて、雄三通り社会実験はいかがでしたか？

- 全体的にみた社会実験の評価について、評価点をみると、歩行者は概ね満足したと評価している。
 (〈当日利用・歩行者〉：0.15、〈市民・歩行者〉：0.1)
- 公共交通利用客や自動車、事業者など、車を利用する者からの評価は、比較的不満の回答が多くなっている。

社会実験の評価 (全体的にみた社会実験の評価)



8 自由回答について

社会実験や今後の雄三通りのあり方に関してご意見がありましたら、お書き下さい。

- 雄三通り一方通行社会実験では、各種アンケート調査※総計3,041通のうち、1,881件の意見（自由回答）が出された。※沿道関係者アンケート、雄三通り利用者アンケート、市民アンケート、事業関係者アンケートのうち、フェイスシートを除く交通手段別アンケート（自由回答欄を設けているアンケート票）

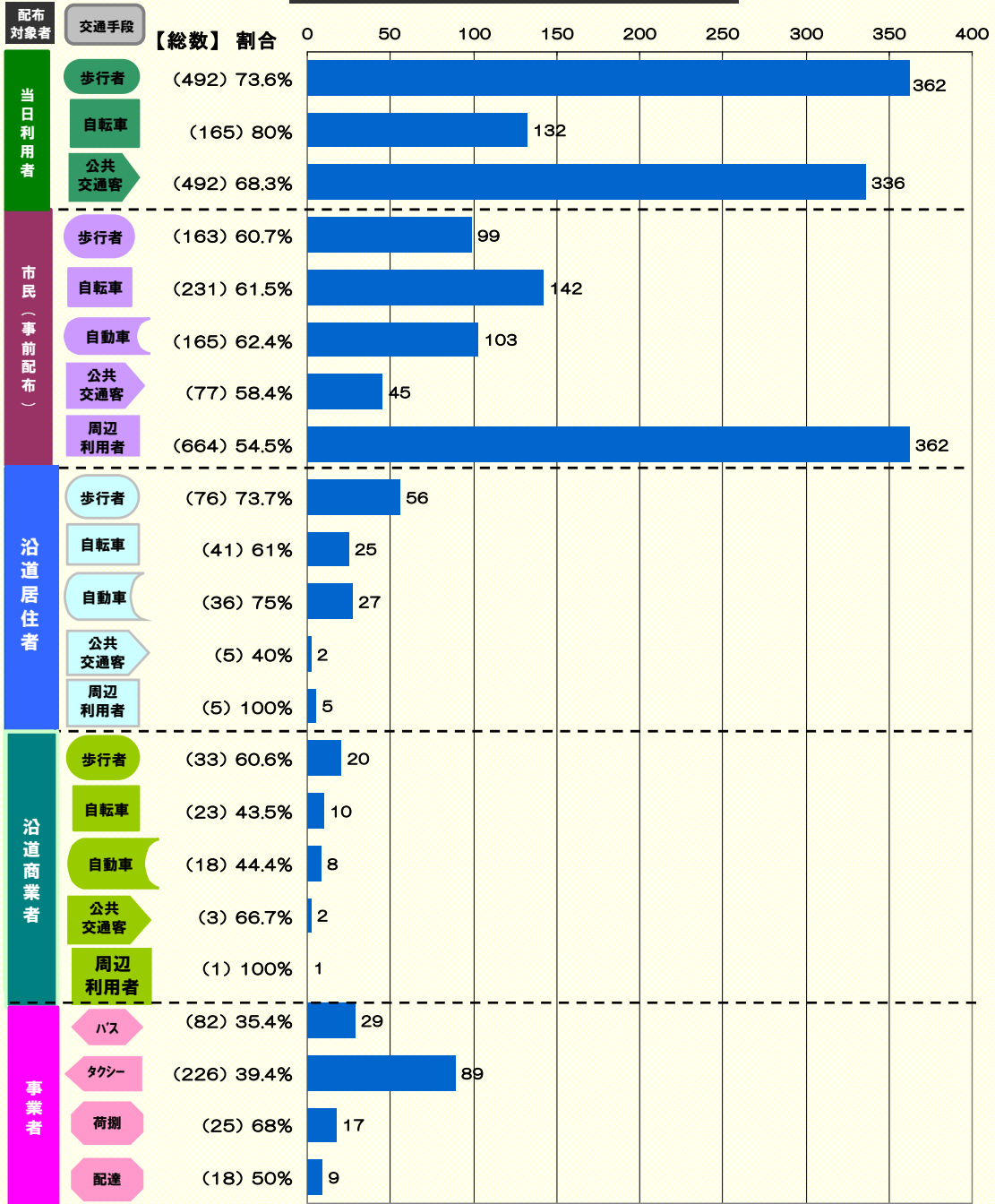
- 意見は、様々な内容についてご記入されているため、「1. 普段の雄三通り」、「2. 実験中の雄三通り」、「3. 事業者について」「4. 通行ルール・マナー」「5. 今後のあり方について」、「6. その他」の6項目に大別している。さらに、アンケートの評価項目を踏まえ、下記表のとおり意見进行分类し整理している。

※分類したアンケートの意見数の総計は、3,335件

大分類	中分類		小分類（意見の要旨・キーワード）
1. 普段の雄三通り	雄三通りの現況		<ul style="list-style-type: none"> ・安全（危険）かどうか ・通行のしやすさ（しにくさ）について（歩行者、自転車、自動車が気になる、気にならない） ・障害物（路上駐車、荷捌き車両など）について
	茅ヶ崎市内の道路の現況		<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞、混雑等について
	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・雄三通りの利用頻度等
2. 社会実験中の雄三通り	安全な道路空間の体験	安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・安全（危険）だったかどうか
		快適性・利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・通行のしやすさ（しにくさ）について（歩行者、自転車、自動車が気になる、気にならない） ・障害物（路上駐車、荷捌き車両など）について
	一方通行の交通運用	周辺道路への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・迂回、渋滞、混雑について
		沿道の生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音、迂回、ゴミ収集について
		沿道の商業環境	<ul style="list-style-type: none"> ・営業者からの意見について
			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者（顧客）からの意見について
		社会実験の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・周知について
			<ul style="list-style-type: none"> ・実験の実施時期、実施時間帯について
			<ul style="list-style-type: none"> ・区分の方法について
			<ul style="list-style-type: none"> ・断面構成について
<ul style="list-style-type: none"> ・誘導員、スタッフについて 			
<ul style="list-style-type: none"> ・一方通行の方向、通行ルールについて 			
<ul style="list-style-type: none"> ・その他社会実験全般について 			
3. 事業者について			<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に関する利用者からの意見について ・事業者からの意見について
4. 通行ルール・マナー			<ul style="list-style-type: none"> ・普段や実験時の通行マナー、今後のマナーの徹底
5. 今後のあり方について	雄三通りのあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備等について 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・現状維持について 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・一方通行化について 	
<ul style="list-style-type: none"> ・その他 			
茅ヶ崎市内の道路のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・整備、交通規制等について 		
6. その他			

凡例

雄三通り社会実験アンケート 自由回答欄記入数



9 まとめ

●雄三通りについて

- ・雄三通りの安全性に関しては、普段の雄三通りの利用頻度の高い利用者からは、必ずしも安全であるという評価は得られなかったが、社会実験時では、普段と比べて安全になったなど、特に歩行者から高い評価を得た。また、社会実験中の雄三通りの危険箇所の記入数が普段に比べ約55%減ったことから、安全性の満足度は高まったと考えられる。

※〈当日利用・歩行者〉の評価点	： 普段の雄三通り	-0.59	実験中の雄三通り	0.90
-----------------	-----------	-------	----------	------

※雄三通りの危険箇所記入数	： 普段の雄三通り	839	実験中の雄三通り	374
---------------	-----------	-----	----------	-----

※〈沿道商業者・自動車〉の評価点	： 普段の雄三通り	-0.19	実験中の雄三通り	0.00
------------------	-----------	-------	----------	------

- ・雄三通りの利便性、快適性に関しては、社会実験により道路を区分したことにより、歩行者が自動車の通行が気にならなくなった、路上駐車を気にせず通行できるようになった等の満足度が普段に比べ、高かった。

※〈当日利用・歩行者〉雄三通りの快適性（対自動車）の評価点	： 普段の雄三通り	-0.76	実験中の雄三通り	1.16
-------------------------------	-----------	-------	----------	------

●雄三通り周辺の道路への影響について

社会実験を実施したことにより、雄三通り周辺の道路については、普段と比べ、混雑しているという利用者の認識が多く、利便性に対する評価が低かった。

- ・社会実験中に東海道線以南を通った方のうち、特に自動車利用者は、普段と比べ、スムーズに通ることが出来ず、不満足度が高かった。

※〈市民・自動車〉雄三通り周辺の利便性の評価点	： 普段の雄三通り	0.92	実験中の雄三通り	-0.50
-------------------------	-----------	------	----------	-------

- ・公共交通利用客に関しては、特に、居住地域が東海道以南の西部、東部の利用者から、円滑な移動ができなかったという評価を得た。

●雄三通り沿道の生活・商業環境について

雄三通り沿道の居住者、商業者からは、社会実験により、雄三通りが一方通行となったため、迂回等の影響で雄三通り沿道の生活・商業環境について普段と比べ、不満足度が高かった。

- ・雄三通りを迂回せざるを得ないことに不満と考える沿道居住者が多かった。
- ・沿道の商店では、実験中の客足、売上げがともに減ったと回答された営業者が過半数を超え、一方で、客足が増えたという営業者はいなかった。